

取扱説明書



# ドーサトロン

水溶液比例混合装置

D3 RANGE



富禾物産株式会社

## 目次

1	取扱・設置注意事項.....	2-3
2	動作原理.....	4
3	D3RE型仕様.....	5
4	本体寸法.....	6
5	付属品.....	7
6	pH領域・材質選定区分.....	7
7	ドーサトロンの組立.....	8-10
8	ドーサトロンの設置位置.....	11
9	ドーサトロンの設置例.....	12
10	初回試運転.....	13
11	メンテナンス/推奨事項.....	14
12	メンテナンス/排水方法(氷点下以下の場合).....	14
13	メンテナンス/吸入ホースの取付.....	15
14	メンテナンス/配合比の調整方法.....	15
15	メンテナンス/モーターピストンの交換.....	16
16	メンテナンス/サクションバルブの交換.....	17
17	メンテナンス/サクションバルブの清掃.....	17
18	メンテナンス/インジェクションアッセンブリーのシール交換.....	18
19	型式コード.....	19
20	トラブルシューティング/モーターピストン.....	20
21	トラブルシューティング/インジェクション.....	20
22	トラブルシューティング/漏れ.....	21
23	圧力損失.....	22-26
24	分解図&パーツリスト.....	27-43

## 1-1 取扱・設置注意事項

### ■1.一般的な注意事項

- ・公共の水道または独自の水源と接続するときは、逆流防止対策を必ず実行し、水源保護に関する法規制などをお守り下さい。
- ・排出位置がドーサトロンよりも高い場合は本体を通して水が逆流する可能性があります。下流側に逆止弁を設置して下さい。
- ・酸類などを取り扱う場合は酸の蒸気によって本体が腐食する可能性がありますので原液タンクの上から避けてドーサトロンを設置して下さい。
- ・冬場に氷点下になるような屋外での使用は凍結による破損を生じる恐れがありますので凍結しないように対策して下さい。使用後は中の溶液を排出して下さい。本体保管時は過度に高い熱源の近くは避けて下さい。
- ・ドーサトロンの吐出側にポンプを設置しないで下さい。サイフォン現象を起こす可能性があります。
- ・ドーサトロンを分解する場合は、保護具を着用して下さい。
- ・ドーサトロンは手で分解及び組立が可能です。工具類は使用しないで下さい。
- ・シール類は定期的に交換をして下さい。摩耗や劣化などによって配合精度が悪くなる可能性があります。
- ・配合倍率の設定数値に関しましては、液メーカーの推奨事項の指示に従って下さい。不適切な投与は使用者の責任になります。
- ・腐食性の高い危険な液体を使用する場合はドーサトロンが対応しているかを調査する必要があります。販売店へ確認して下さい。
- ・水量と圧力がドーサトロンの仕様を超えないように注意して下さい。  
詳細は別項のドーサトロン仕様を確認して下さい。
- ・使用後は内部を開放して圧力を抜いて下さい。また、固着するような液体は水洗浄して下さい。
- ・吸入ホースが損傷した場合は速やかに交換して下さい。

## 1-2 取扱・設置注意事項

### ■2.泥水などを扱う場合の注意

水に砂やごみなどが入っている場合は本体上流側にフィルタ(30メッシュ60 $\mu$ )を設置して下さい。フィルターを使用しない場合は本体内部の摩耗などによって劣化が早くなる可能性があります。

### ■3.ウォーターハンマーや流量超過への注意

ウォーターハンマーを受ける場合は逆止弁や減圧弁などを設置して機器保護をして下さい。自動運転の場合は、電磁弁をゆっくり開閉するようにして下さい。ドーサトロンが複数の電磁弁を通す場合はひとつの区間での開閉は同時にに行ってください。

### ■4.設置位置

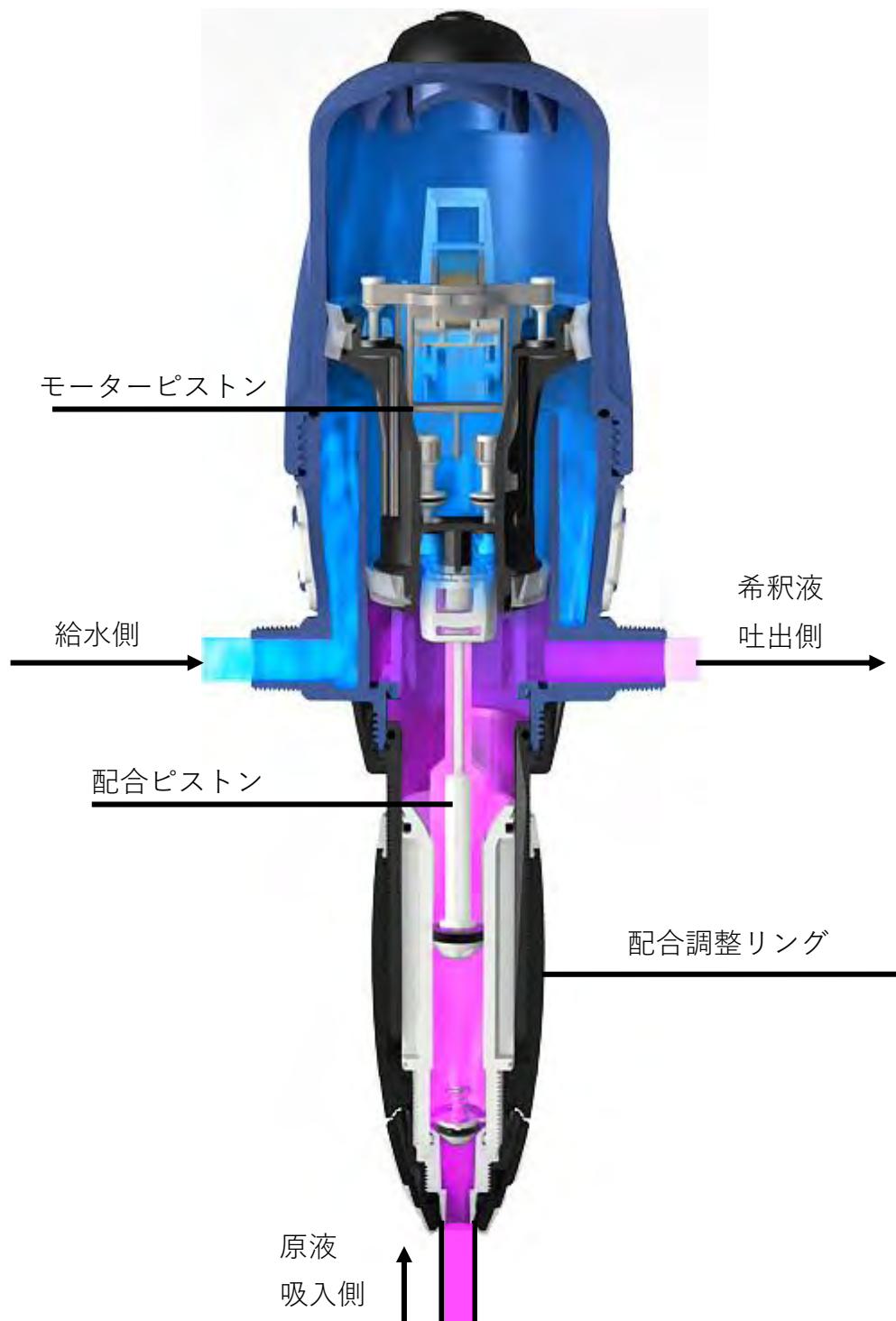
原液による環境、周辺汚染などの危険がないように設置して下さい。

### ■5.メンテナンス

ドーサトロンの使用シーズン終了後は内部を水洗浄して下さい。少なくとも年1回は定期メンテナンスを実施し、シール類などの消耗部品を交換することでドーサトロンをより長くお使い頂けます。

## 2 動作原理

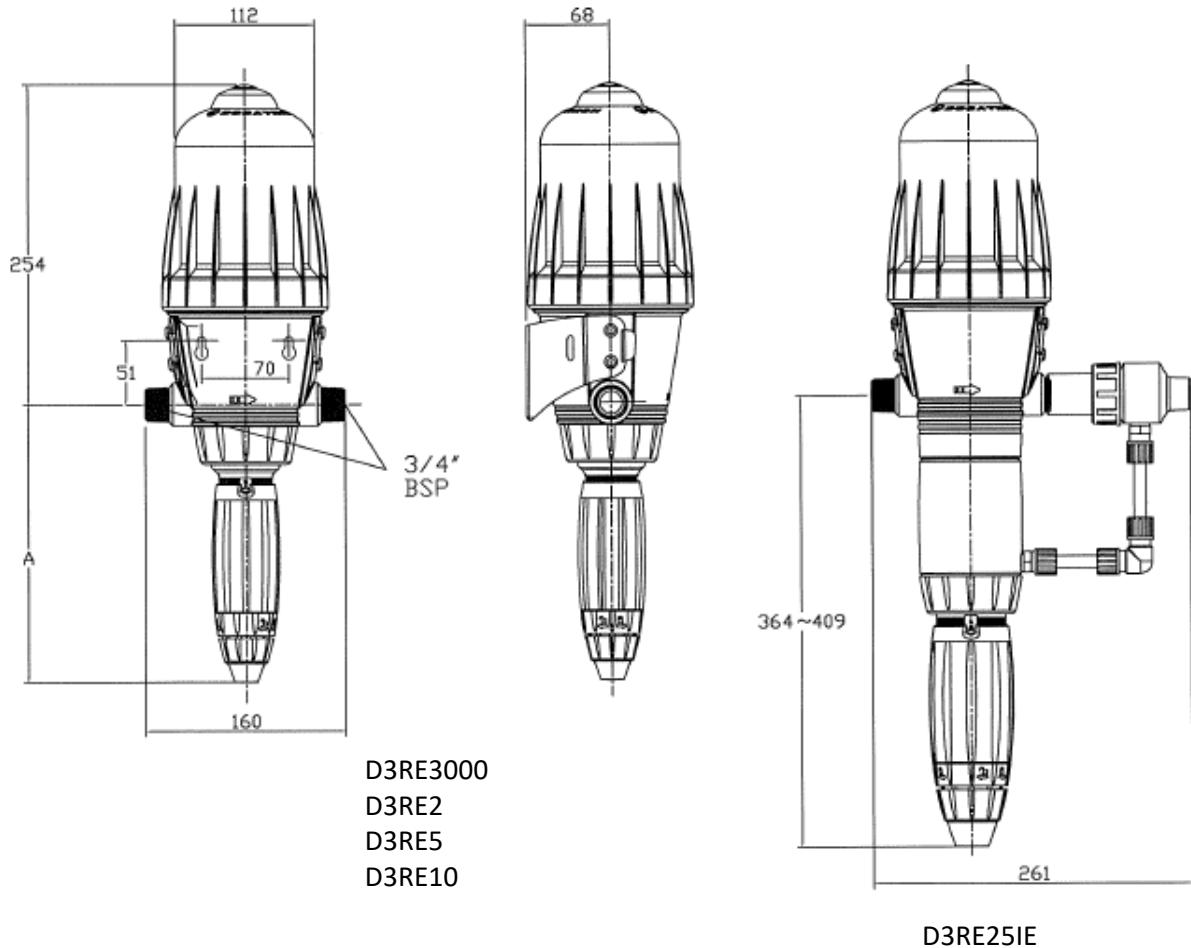
ドーサトロンは直接給水配管に接続し、水圧によって動作します。給水側からの水圧で動作した後、ホース先端の原液を吸い上げ、必要な割合(%)で希釈します。吐出側では原液と水が一定の割合で混ざったものが流れ出でます。モーターピストンは水量に合わせてピストン回数が変化するため、ラインの流量や圧力に関係なく設定した割合で常に一定に希釈されます。



### 3 D3RE型仕様

	D3RE3000	D3RE2	D3RE5	D3RE10	D3RE25IE				
流量	10 ℥ / h (最少) ~3m³/h (最大)			10 ℥ / h~2m³/h					
圧力 (Mpa)	0.03~0.6	0.03~0.6	0.03~0.6	0.05~0.6	0.05~0.4				
配合比 (%)	0.03~0.3	0.2~2	0.5~5	1~10	5~25				
配合比率	3 : 10000~ 3 : 1000	1 : 500~1 : 50	1 : 200~1 : 20	1 : 100~1 : 10	1 : 20~1 : 4				
最高温度	40°C (高温用70°Cまで)								
最低温度	5°C								
比率	1% = 1 : 100								
圧力損失 (Mpa)	0.02~0.27								
吸入吐出	3/4" M:BSP Φ 20 × 27mm								
駆動部	水力ピストン								
ピストン容量	ピストン2クリックごとに約0.53L								
混合チャンバー	内蔵								
最大粘度	400cp	400cp (高粘度用800cpまで)							
配合液吸上げ	4m (最大)								
材質	ハウジング：ポリプロピレン、HT 吸入ホース：PVC								
	モーターピストン：ポリプロピレン、ポリアミド、VForAF、PEEK、PVDF								
	配合部：ポリプロピレン、ポリエチレン、ハステロイ (スプリング)								
吸入ホース口径	φ 4	φ 8	φ 12	φ 16	φ 16				
高粘度仕様	-	φ 12	φ 16	φ 20	φ 20				
重量 (kg)	1.6	1.7	1.8	2	4				

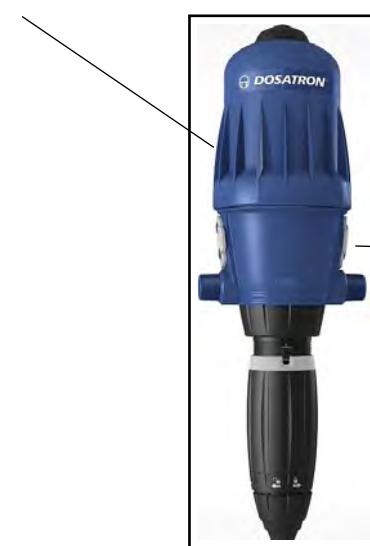
## 4 本体寸法



型式	A(mm)	
	MAX	MIN
D3RE3000	286	235
D3RE2	274.5	220
D3RE5	287	231
D3RE10	284	233

## 5 付属品

■1. ドーサトロン本体

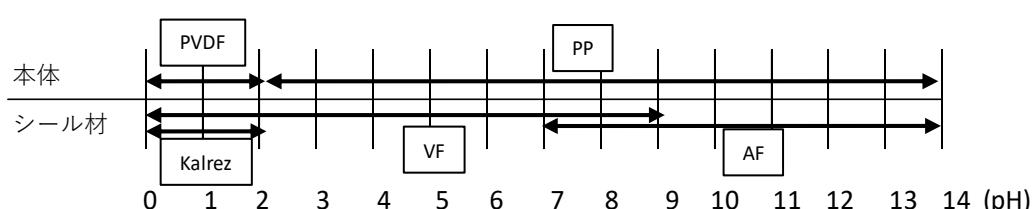


■2. 取付用ブラケット



■3. 吸入ホース1.75m & ストレーナー

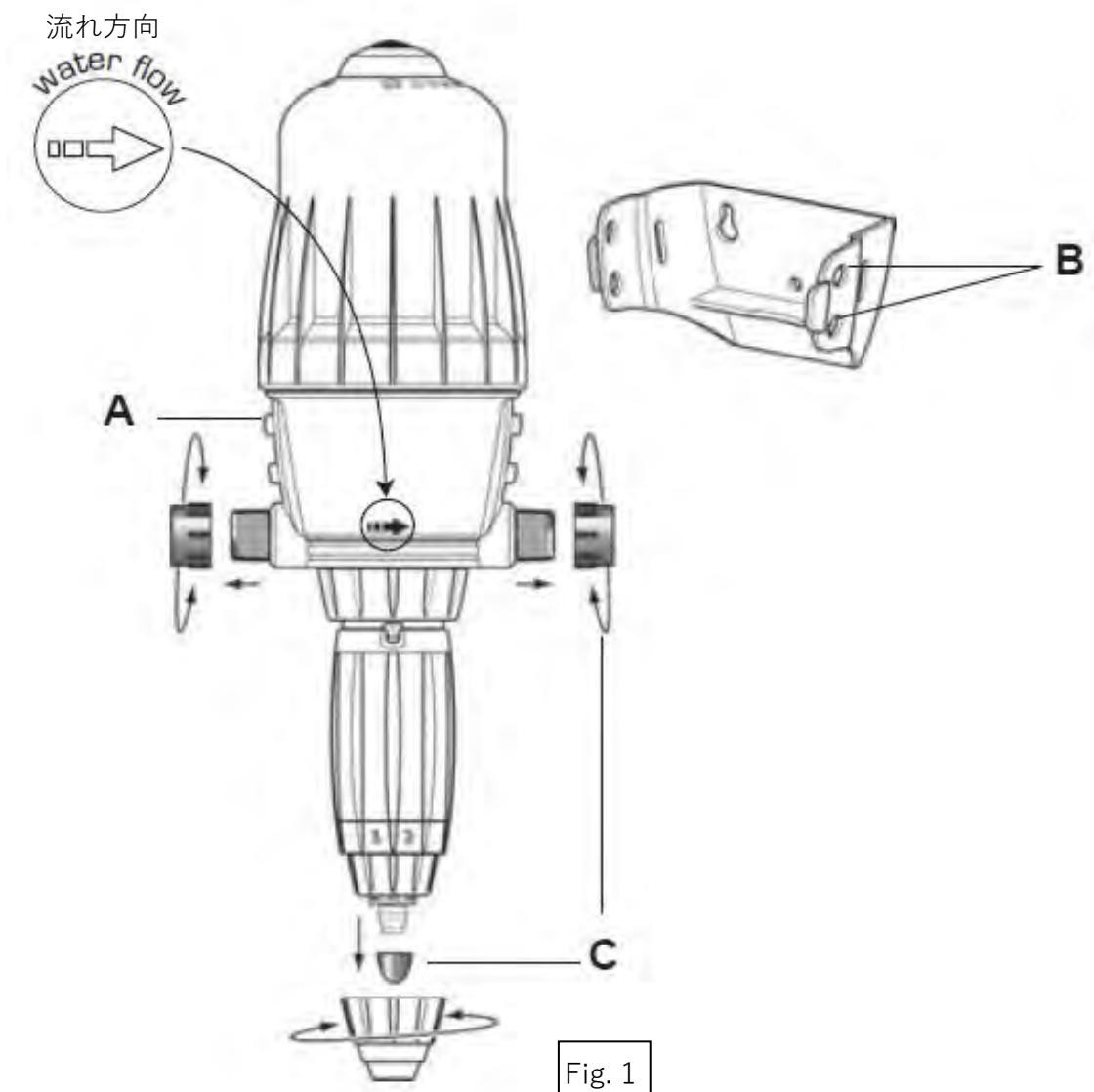
## 6 pH領域 材質選定区分



■ ドーサトロンに使用する液の水素イオン指数(pH)をご確認の上、材質を決定して下さい。

■ 濃度が高い液については使用毎にドーサトロン本体を水で洗浄して下さい。

## 7-1 ドーサトロンの組立



ドーサトロンは以下の部品と一緒に出荷しております。

- ・取付ブラケット
- ・ストレーナー付き吸入ホース

ブラケット(B)の穴と本体(A)の突起に合わせて差し込んでください。  
水源につなげる前に保護キャップ(C)を取り外してください。

## 7-2 ドーサトロンの組立



本体は  $\phi 20 \times 27$  ホースクリップや 3/4" (20A) ソケットを使用し、矢印の水の流れ方向に注意して接続下さい。

本体には 1.75m の吸入ホースが付属しております。ホースにストレーナーを取り付けてご使用下さい。ホースを本体に取り付ける方法は別章で記載しております。

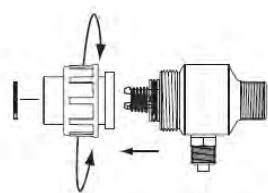
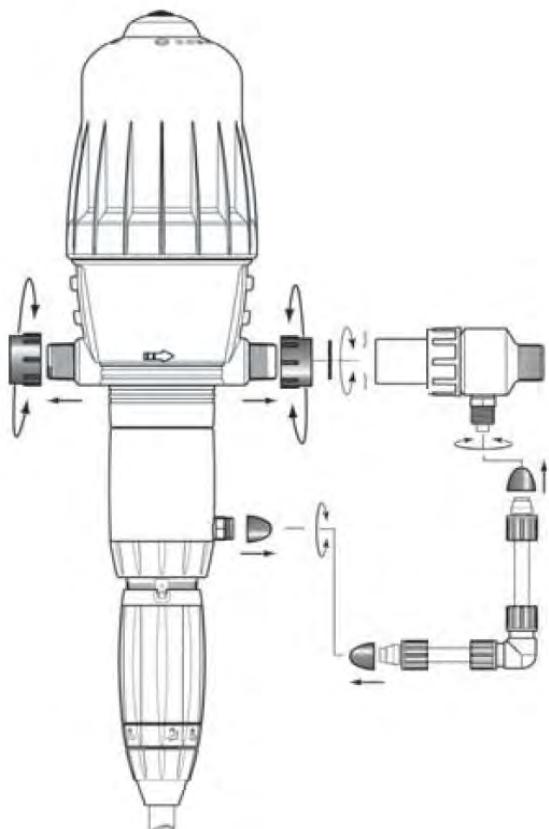
**⚠ 最大の吸入揚程は 4m となります。**

### 7-3 ドーサトロンの組立(D3RE25IE型)

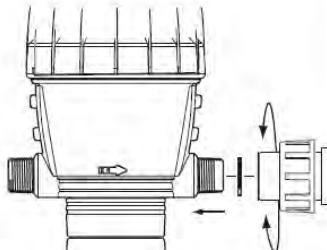
D3RE25IE型は外部注入ホース

仕様となっております。

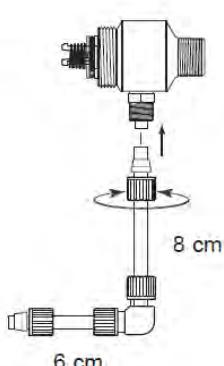
①～④の手順で組立を行って下さい。



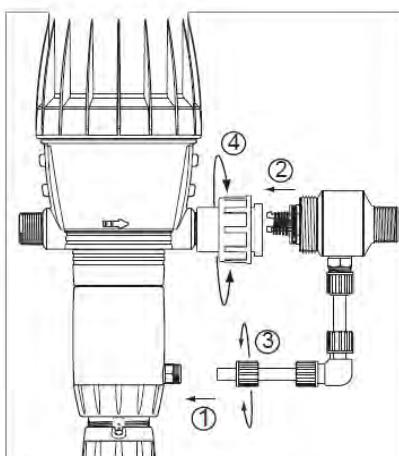
Step 1



Step 2



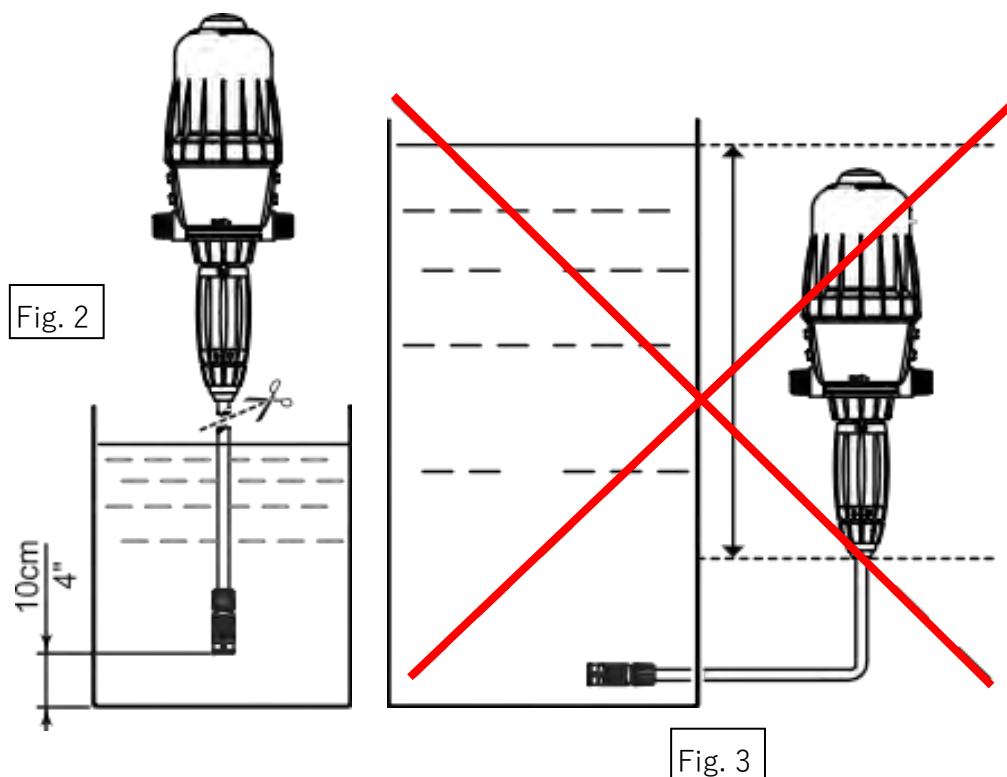
Step 3



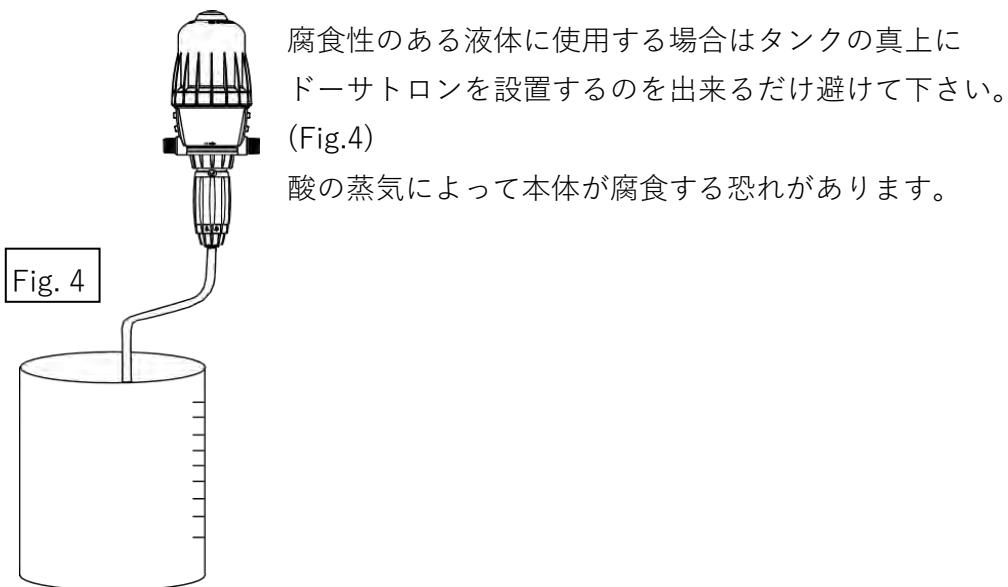
Step 4

## 8 ドーサトロンの設置位置

⚠ 本体を損傷させるおそれのある溶解しない粒子を吸入しないように  
吸入ホースのストレーナーはタンクの底から最低10cmは離して下さい。(Fig.2)  
ストレーナーは地面に直接置かないで下さい。



本体がタンクの水位より下になるような位置に設置はしないで下さい。(Fig.3)  
正しく動作しない可能性があります。



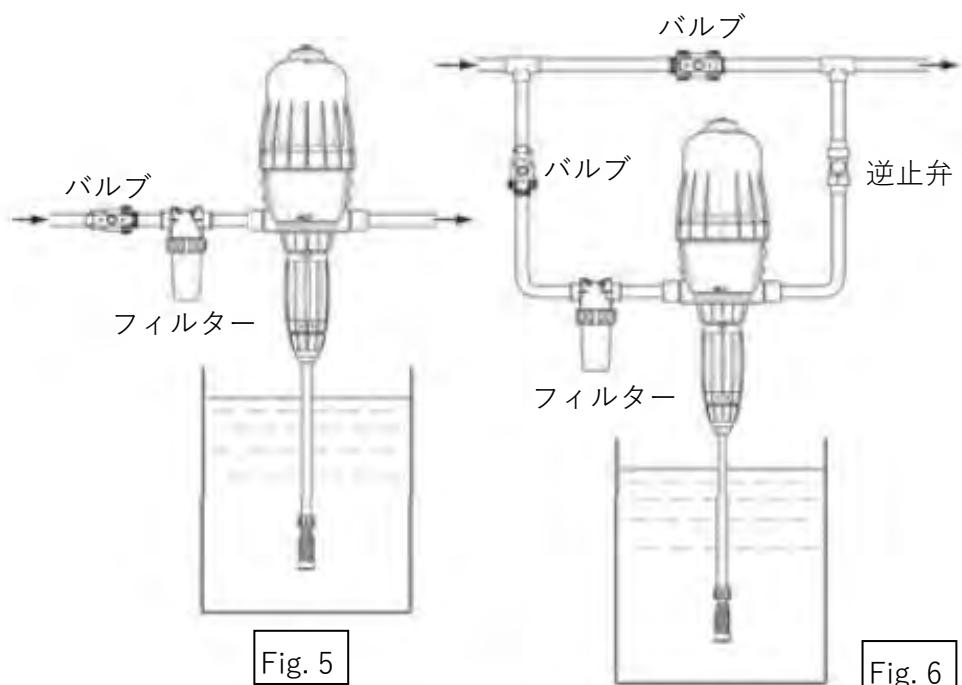
腐食性のある液体に使用する場合はタンクの真上に  
ドーサトロンを設置するのを出来るだけ避けて下さい。  
(Fig.4)

酸の蒸気によって本体が腐食する恐れがあります。

## 9 ドーサトロンの設置例

ドーサトロンは給水ラインに直接(Fig.5)またはバイパス(Fig.6)で接続します。

水に砂や粒子などが含まれている場合は吸入側にフィルター(300メッシュ $60\mu$ )を設置して下さい。排出口が本体より高い位置にある場合は逆止弁を設置して下さい。



### 過流量

本体が15秒間に46回以上クリックすると最大流量を超えていきます。

(D3RE25型 30回以上)

この場合は2台を並列に取りつけるか、最大流量の大きなモデルを取り付けて下さい。最大流量の大きなモデルに関しては別途販売代理店へお尋ね下さい。

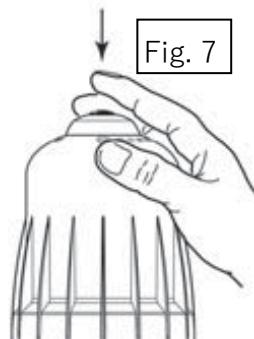
## 10 初回試運転

■1.給水側のバルブを少し開き通水させます。

■2.ドーサトロン上部にあるエアー抜きボタンを押します。(Fig.7)

■3.エアー抜きボタンの周囲よりエアーが抜けて水が流れてきたことを確認したらボタンを離します。

■4.給水側のバルブを全開にします。



⚠ 原液が吸入ホースから吸引されているのを確認して下さい。

ドーサトロン稼働中はカチッカチッといった特徴的な音を出しています。

⚠ 吸入ホースよりドーサトロンまで吸引されるのに必要な時間は流量、配合比率、吸入ホースの長さによって異なります。プライミングを速くするには配合比率を調整して出来る限り多くして下さい。ドーサトロンのプライミングが終わったら、必要配合量に調整します。



オプション：バイパスをONにすると配合を開始します。

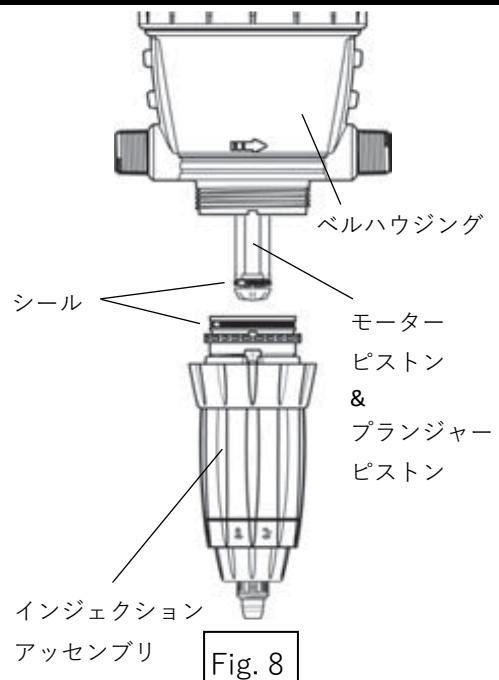
バイパスをOFFにすると配合を中止します。

## 11 メンテナンス/推奨事項

■1.溶液を作るために溶解性製品を使用している場合はインジェクションアッセンブリ全体を定期的に分解して水ですすいで清掃を行った後にシリコン潤滑剤をシールに塗布して再組立することを推奨いたします。  
(Fig.8)

⚠ シールの交換は少なくとも年1回は行ってください。

■2.長期間保管し時間を置いてから使用をする場合は、モーターピストンを取り外して40°C前後のぬるま湯に数時間浸し、乾いていた固着物を溶かしてください。



## 12 メンテナンス/ドーサトロンの排水方法(氷点下の場合)

■1.給水を止めて、圧力を0にします。

■2.インジェクションアッセンブリを取り外します。

■3.ベルハウジングとモーターピストンを取り外します。

■4.給水側及び吐出側配管の接続を外し、ブラケットから本体を取り外し、水を抜いて中を空にします。

## 13 メンテナンス/吸入ホースの取付

インジェクションアッセンブリの下のホースナットを緩めて吸入ホースをねじ込みます。その後ホースナットを締めます(Fig.9)

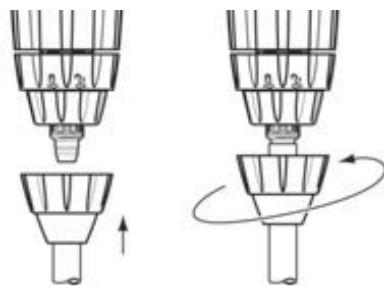


Fig. 9

## 14 メンテナンス/配合比の調整方法

- 1.給水側バルブを締めて圧力を0にします。
- 2.ブロッキングリングを緩めます。(Fig.10)
- 3.使用する配合倍率に合わせてインジェクターのスリーブを回します。(Fig.11)  
倍率については→の位置に合わせて下さい。
- 4.ブロッキングリングを締めて固定します。(Fig.12)

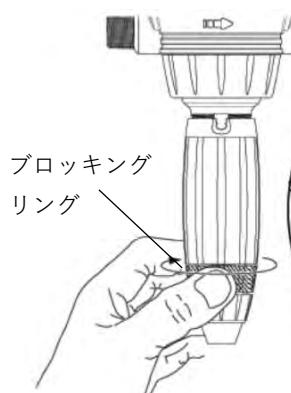


Fig. 10

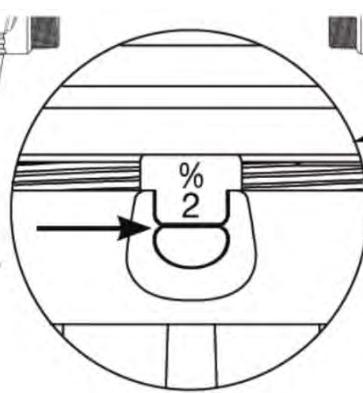


Fig. 11

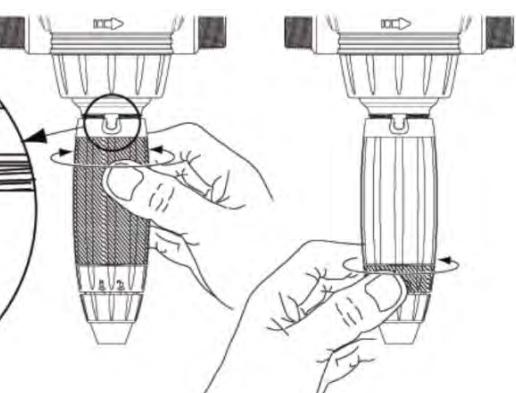


Fig. 12

## 15-1 メンテナンス/モーターピストンの交換 (D3RE25IE型以外)

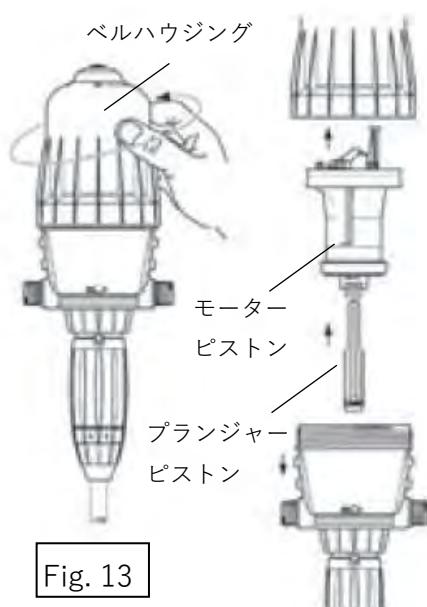


Fig. 13

- 1.給水を止めて、圧力を0にします。
- 2.ベルハウジングを手で緩めて取り外します。  
(Fig.13)
- 3.インジェクション部分よりモーターピストンを引き上げて取り外します。(Fig.14)
- 4.モーターピストンを交換したら上記と逆の手順で組立を行い最後にインジェクション部分を元に戻して下さい。



組立は全て手で行って下さい。



各シール部を傷つけないように注意下さい。

Fig. 14

## 15-2 メンテナンス/モーターピストンの交換 (D3RE25IE型)

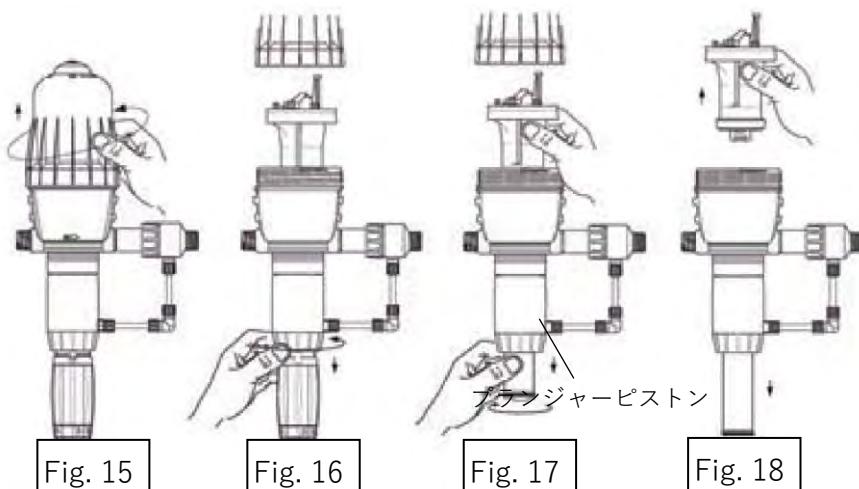


Fig. 15

Fig. 16

Fig. 17

Fig. 18

- 1.給水を止めて、圧力を0にします。

- 2.ベルハウジングを手で緩めて取り外します。(Fig.15)

- 3.保持リングを緩めてインジェクションアッセンブリを取り外します。(Fig.16)

- 4.モーターピストンを手で固定しながらプランジャーピストンを1/4回転させて途中まで引き抜きモーターピストンを取り外します。(Fig.17・18)

- 5.部品交換後、上記と逆の手順で組立を行います。

## 16 メンテナンス/サクションバルブ交換

- ⚠ シール交換の頻度は年1回実施されることを推奨いたします。
- ⚠ 工具を使用しないで下さい。
- ⚠ インジェクションアッセンブリを分解する前にDOSATRONを操作して  
きれいな水を注入して洗浄することを推奨いたします。
- ⚠ 保護メガネと手袋を着用して下さい。

■1.給水を止めて圧力を0にします。

■2.ホースナットを緩め、吸入ホースを外します。(Fig.19)

■3.保持リングを緩め、(Fig.20)インジェクションアッセンブリを  
下に引いて取り外します。(Fig.21)

■4.シール、サクションバルブを交換後、上記と逆の手順で組立を行います。

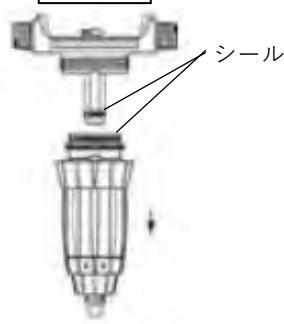
Fig. 19



Fig. 20



Fig. 21



## 17 メンテナンス/サクションバルブの清掃

■1.給水を止めて圧力を0にします。

■2.ホースナットを緩め、吸入ホースを外します。(Fig.22)

Fig. 22

Fig. 23

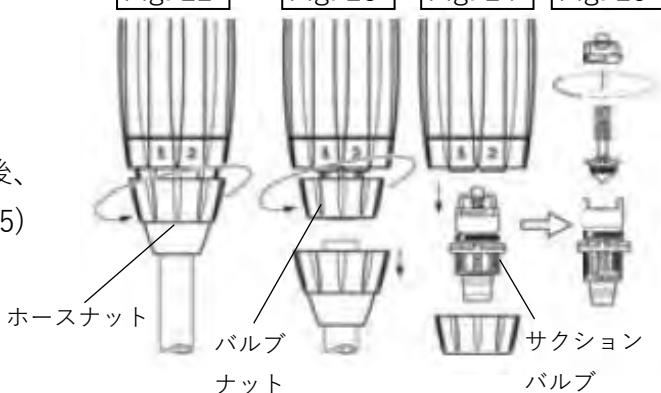
Fig. 24

Fig. 25

■3.バルブナットを緩めて外します。  
(Fig.23)

■4.サクションバルブを引き抜いた後、  
分解して洗浄します。(Fig.24・25)

■5.再度組立を行います。



## 18 メンテナンス/インジェクションアッセンブリのシール交換

Fig. 26



Fig. 27



■1.指と親指の間でロッドをつまみ、片側に押してシールを変形させます。

(Fig.26)

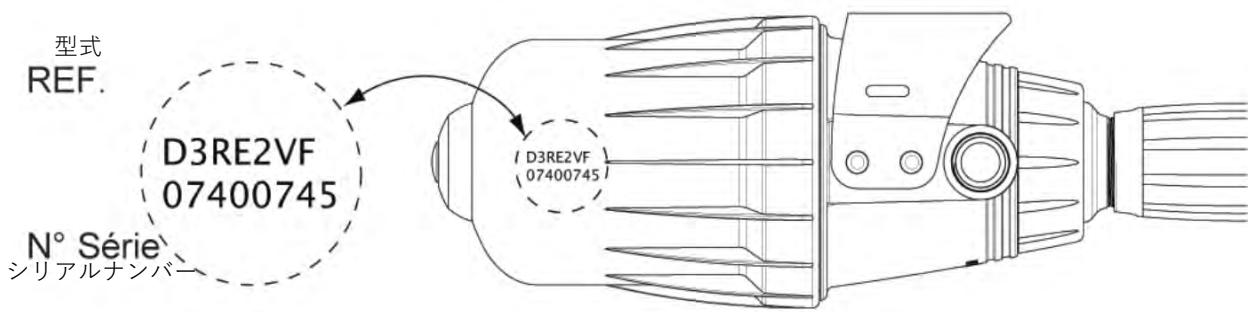
■2.変形を大きくして飛び出たシール部分をつかみ、シール溝から

引き出します。(Fig.27)

■3.シール面を清掃し新しいシールに潤滑剤を塗布して取り付けて下さい。

このときにシールのねじれがないよう、注意して下さい。

## 19 型式コード



1 D3 : TYPE

2 RE : 配合比調整機能付き

3 3000 : 配合比0.03~0.3%

2 : 配合比0.2~2%

5 : 配合比0.5~5%

10 : 配合比1~10%

25 : 配合比5~25%

4 IE : 外部注入ホース(D3RE25のみ)

5 (BP) : バイパス付き(オプション)

6 (V) : 高粘度仕様(オプション)

7 AF : シール…アフ拉斯 PH7-14

VF : シール…バイトン PH1-7

(K) : シール…カルレツツ 濃度15%を超える酸(オプション)

8 - : 本体材質…PP 色…ブルー

(P) : 本体材質…PVDF 色…ホワイト(オプション)

## 20 トラブルシューティング/モーターピストン

現 象	原 因	対 策
本体が動作しない	モーターピストンの停止	<ul style="list-style-type: none"> <li>手でピストンをリセットしてください。</li> <li>写真のように動くことを確認して下さい。</li> </ul>  <p style="text-align: center;">押した状態                                  引いた状態</p>
	空気の混入	<ul style="list-style-type: none"> <li>エアー抜きボタンから空気を抜いてください。</li> </ul>
	最大流量を超過	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベルハウジングを緩めてください</li> <li>モーターピストンを外し、プランジャーのバルブシールが正しい位置にあるか確認してください。</li> <li>流量を調整し、再度運転してください。</li> </ul>
	モーターピストンの破損	<ul style="list-style-type: none"> <li>部品交換が必要です。販売代理店または当社へ連絡の上、返送してください。</li> </ul>

## 21-1 トラブルシューティング/インジェクション

現 象	原 因	対 策
薬液を吸引しない	水が溶液タンクに逆流する	<ul style="list-style-type: none"> <li>サクションバルブシールの摩耗または汚れ</li> </ul>
	モーターピストンの停止	<ul style="list-style-type: none"> <li>前述の「モーターピストン」参照。</li> </ul>
	吸入ホースからの空気混入	<ul style="list-style-type: none"> <li>サクションバルブアッセンブリのナットの緩み具合を確認してください。</li> </ul>
	吸入ホースまたはストレーナーの詰まり	<ul style="list-style-type: none"> <li>左記の部分を洗浄してください。 重要！ストレーナーは薬液タンクの底から10cm以上離してください。</li> </ul>
	サクションバルブシールの摩耗、または汚れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>洗浄または交換してください。</li> </ul>
	プランジャーシールの摩耗、または汚れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>洗浄または交換してください。</li> </ul>
不適切な投与	インジェクタの摩耗、汚れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>洗浄または交換してください。</li> </ul>
	空気の混入	<ul style="list-style-type: none"> <li>サクションバルブアッセンブリのナット緩みを確認の上、締めなおしてください。</li> <li>吸入ホースの取付または状態を確認してください。</li> </ul>
	サクションバルブシールの汚れ摩耗、またはロッドが古い	<ul style="list-style-type: none"> <li>掃除または交換してください。</li> </ul>
	最大流量超過（高密度溶液のキャビテーション）	<ul style="list-style-type: none"> <li>流量を調整（減らす）、再度運転してください。</li> </ul>

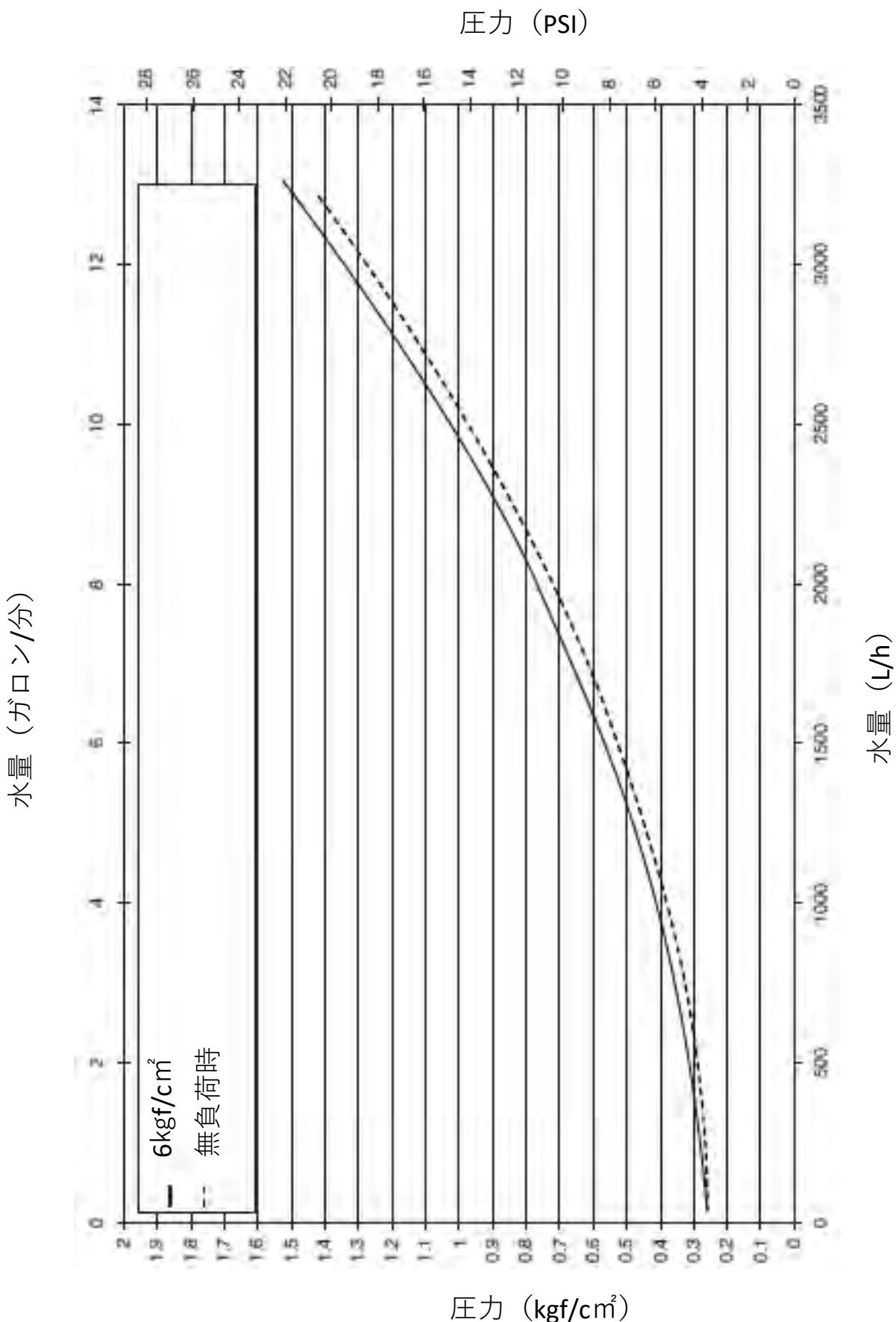
## 21-2 トラブルシューティング/インジェクション

現 象	原 因	対 策
不適切な投与	プランジャーシールの摩耗	・交換してください
	インジェクタスリープの摩耗	・交換してください

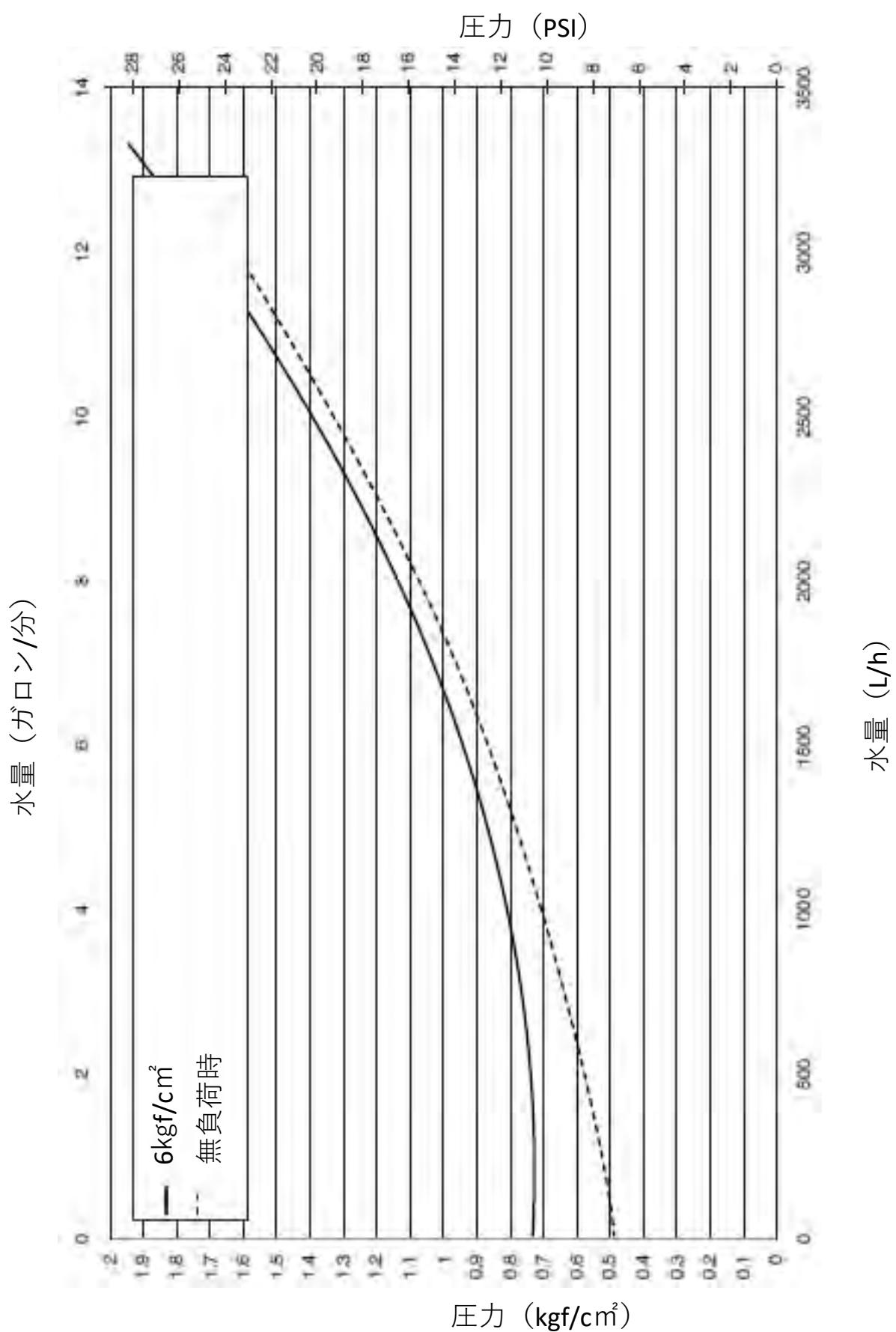
## 22 トラブルシューティング/漏れ

現 象	原 因	対 策
インジェクション ナット部からの漏れ	シールが正しい位置にない。 または破損している。	・シールを正しい位置にセットするか、交換してください。
設定スリープとブ ロッキングリング間 の漏れ	インジェクタスリープのシ ールが正しい位置にない。また は破損している。	・シールを正しい位置にセットするか、交換してください。
本体とベルハウジン グの間に漏れがあ る。	シールがない、または正しい 位置にない、破損している。	・シールを正しい位置にセットするか、交換してください。 ・ベルハウジングシール取付部を清掃してください。

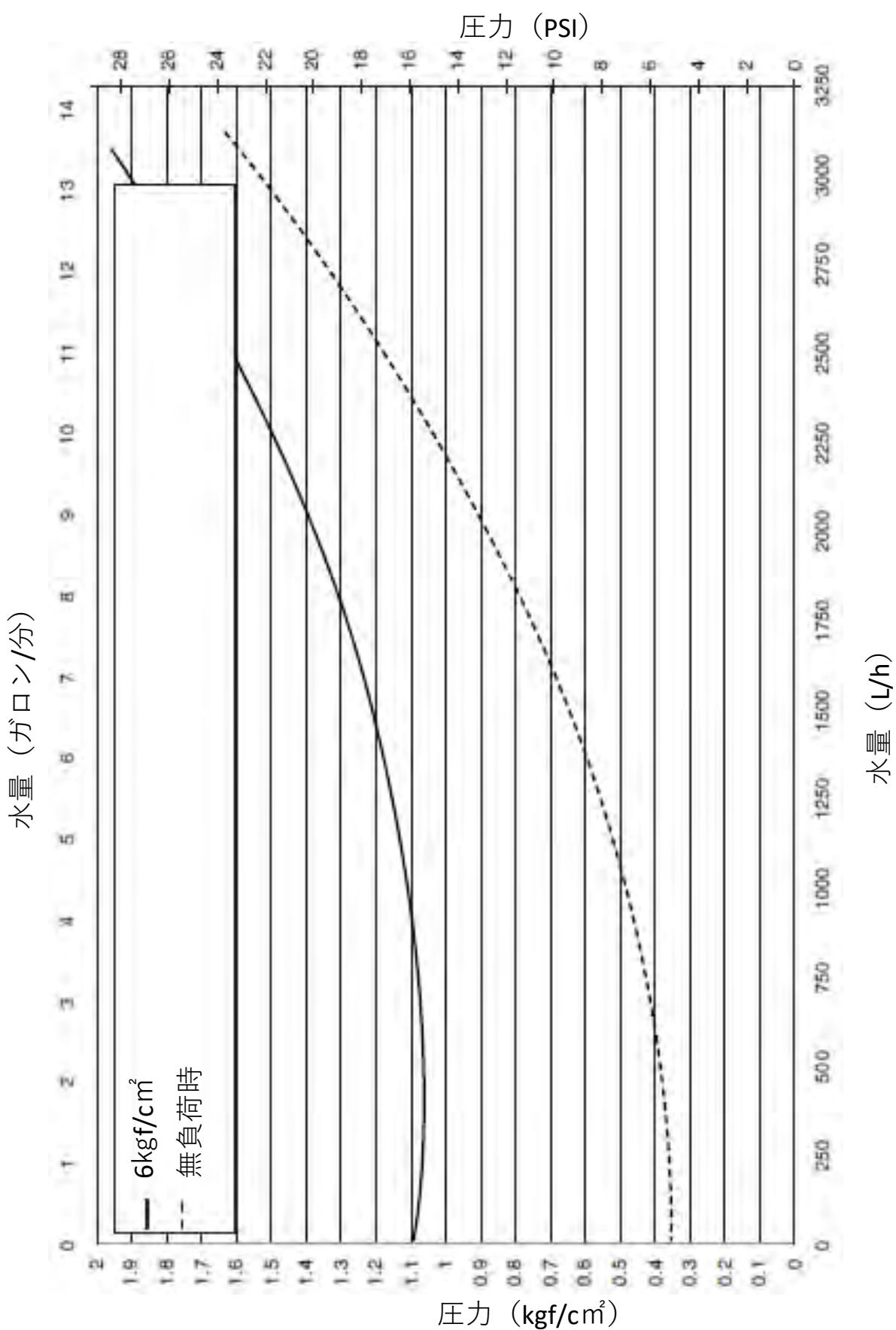
## 23-1 圧力損失/D3RE3000型



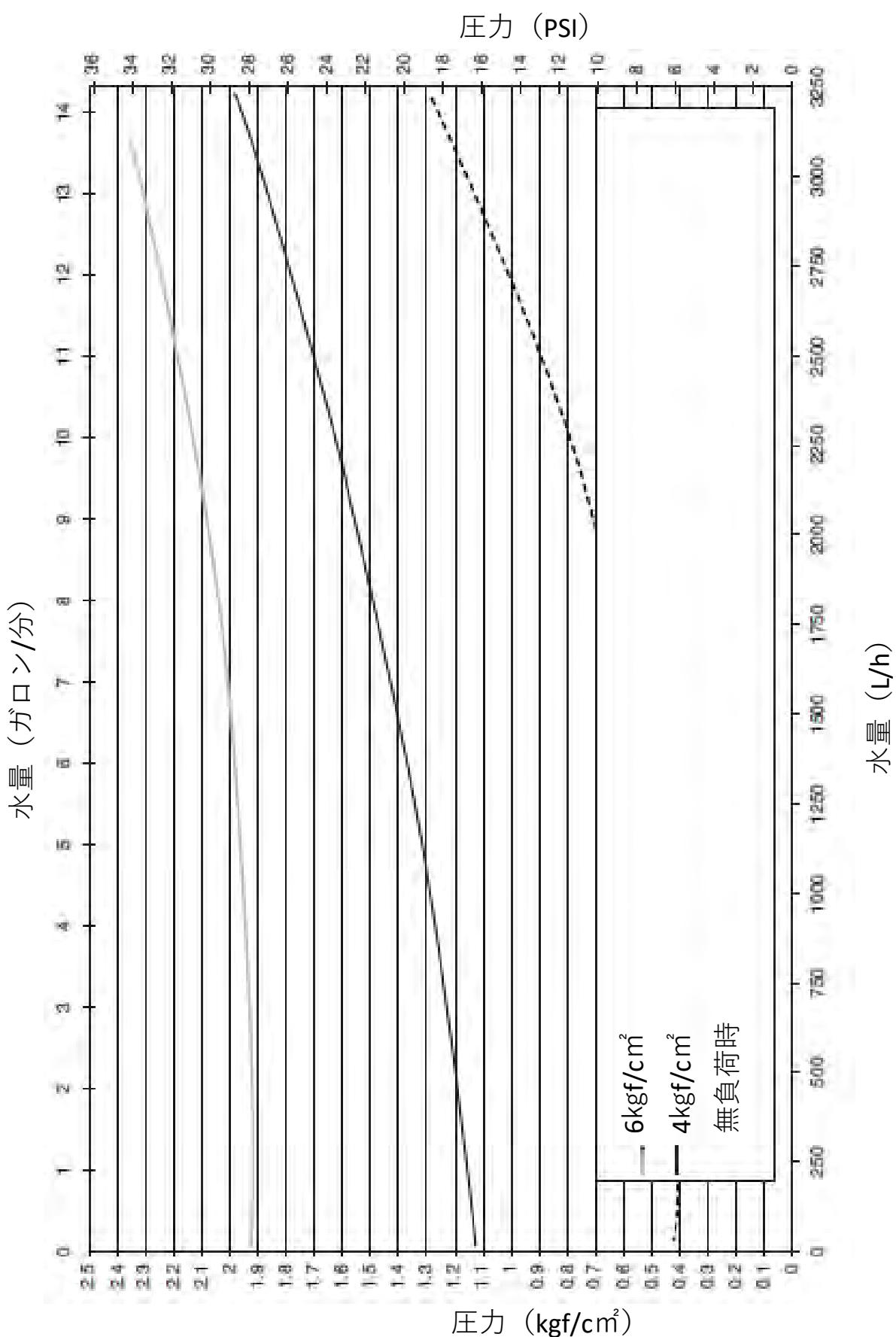
## 23-2 圧力損失/D3RE2型



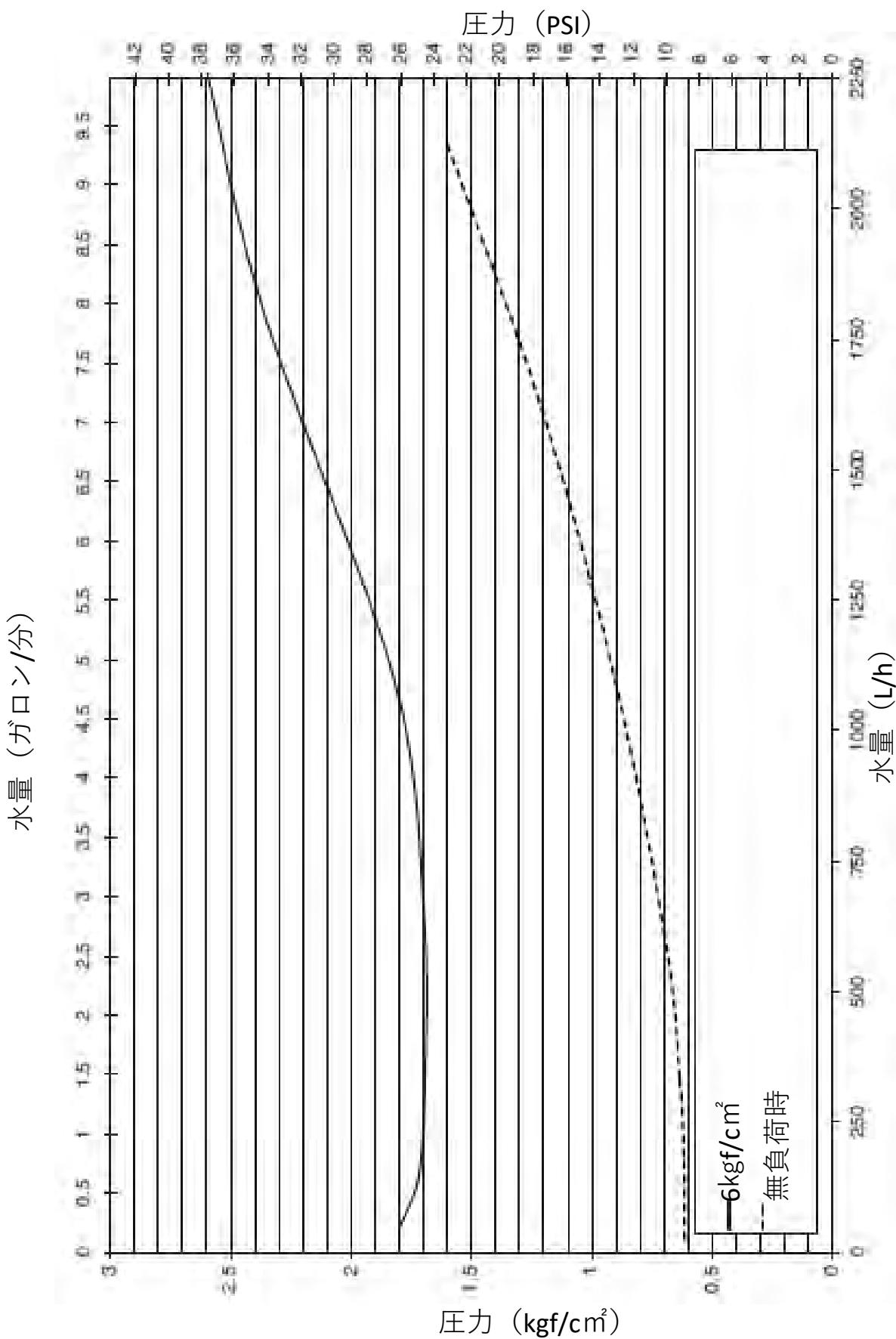
### 23-3 圧力損失/D3RE5型



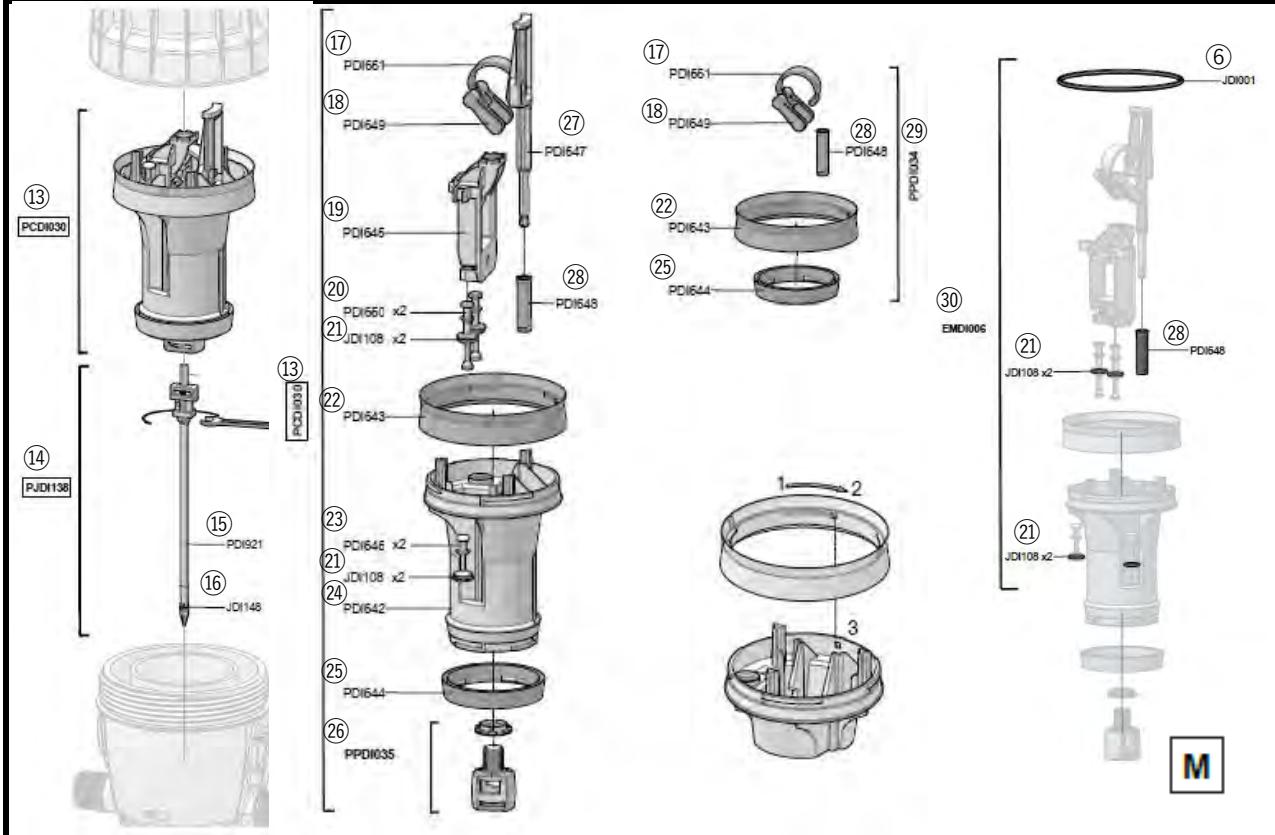
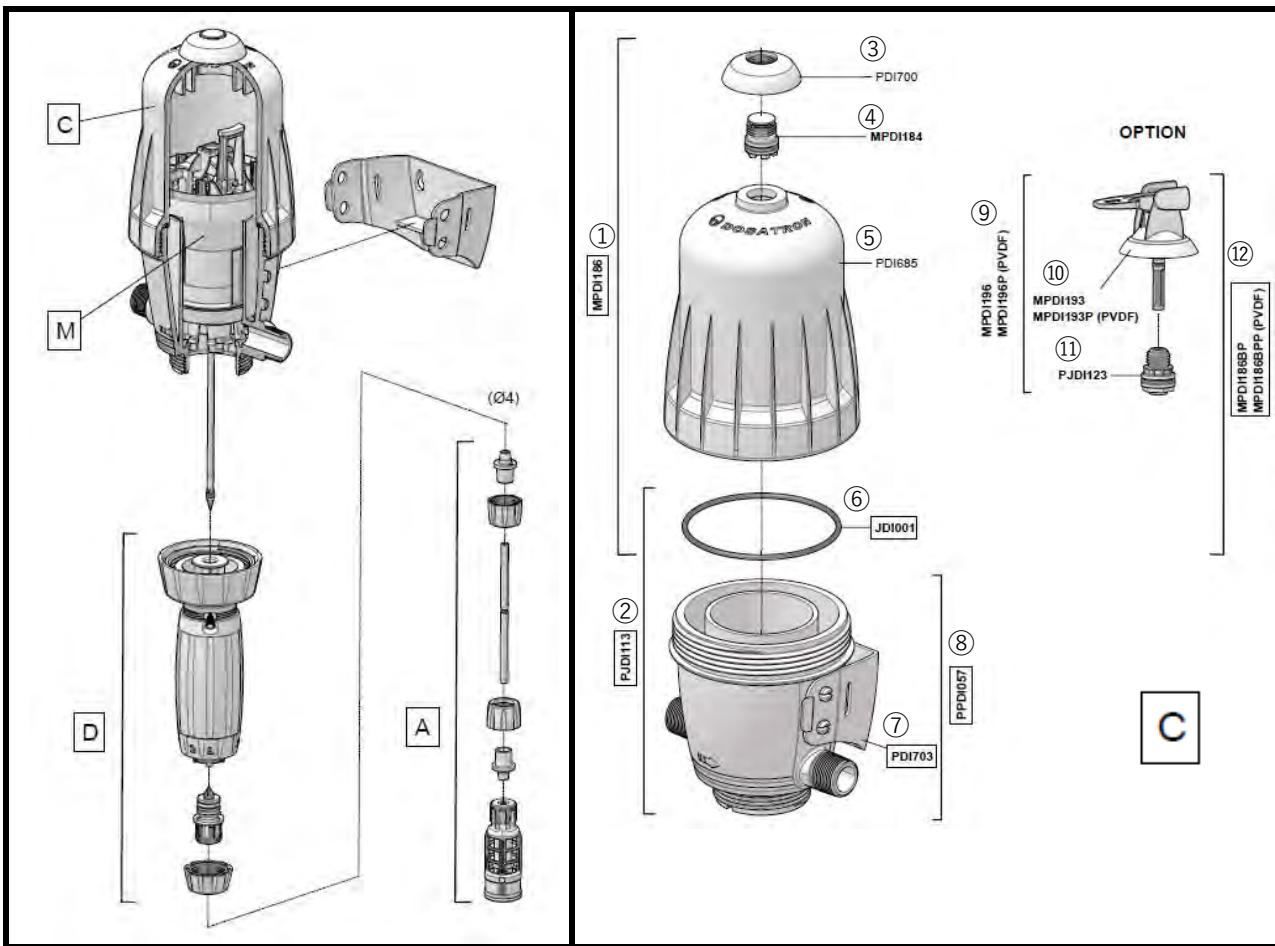
## 23-4 壓力損失/D3RE10型



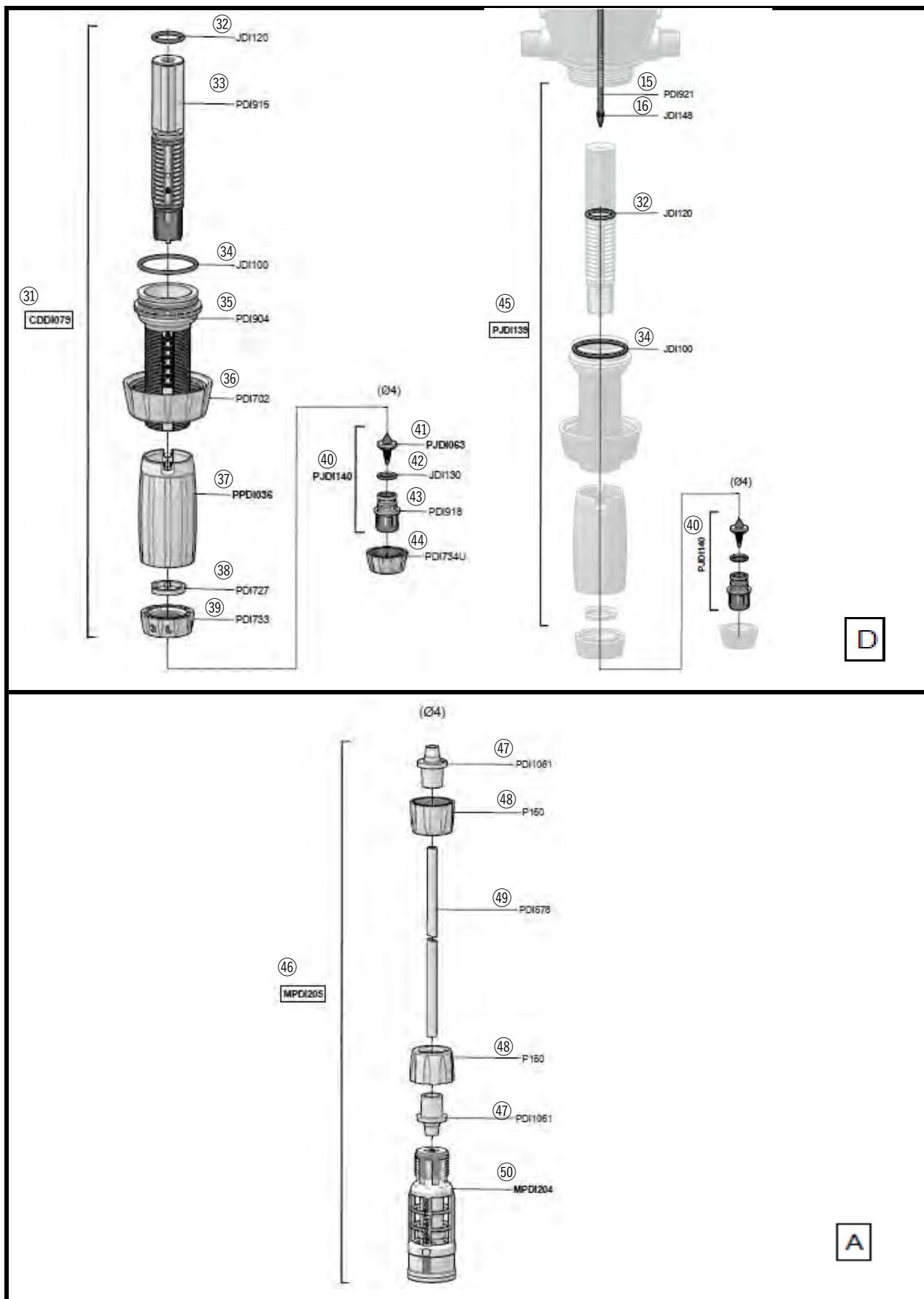
## 23-5 圧力損失/D3RE25型



## 24-1 分解図/D3RE3000型



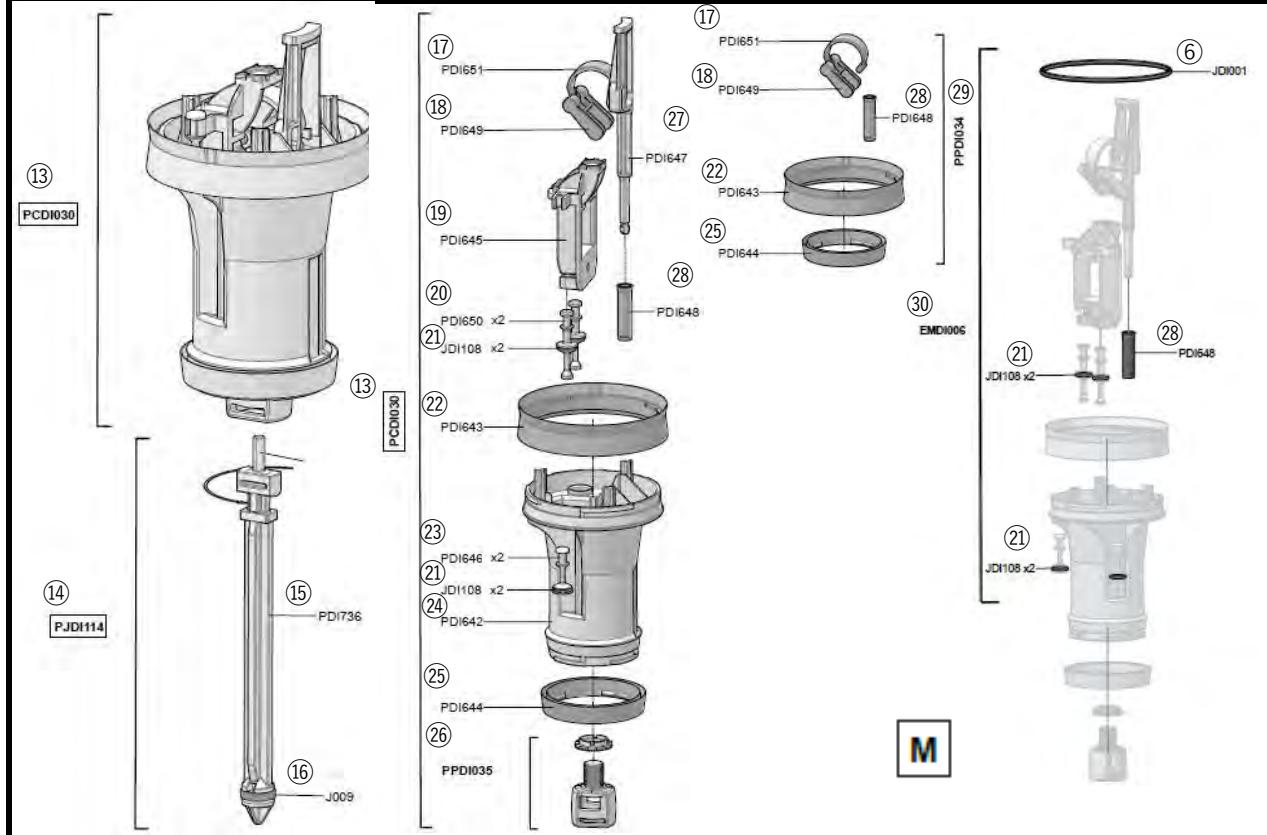
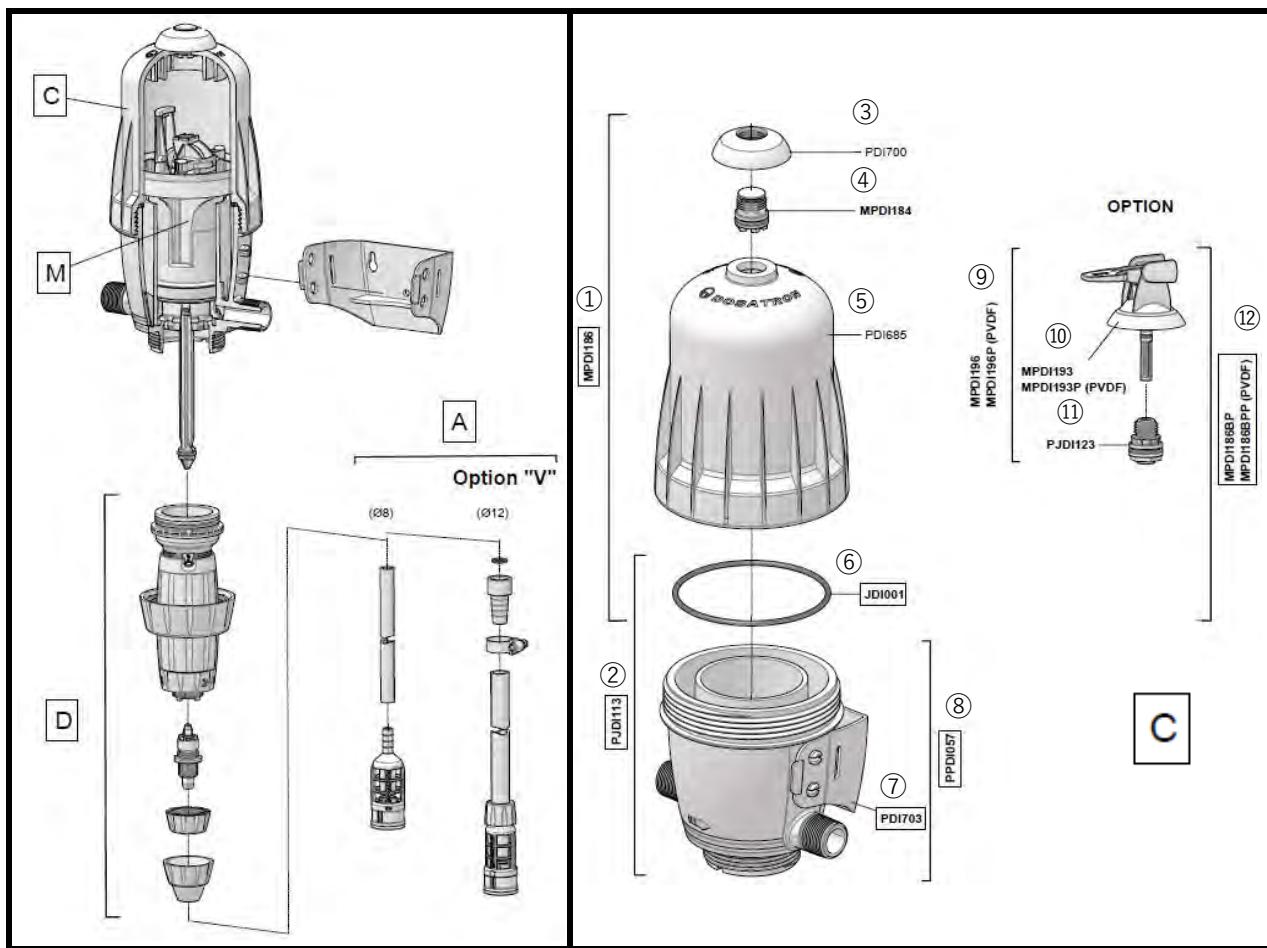
## 24-2 分解図/D3RE3000型



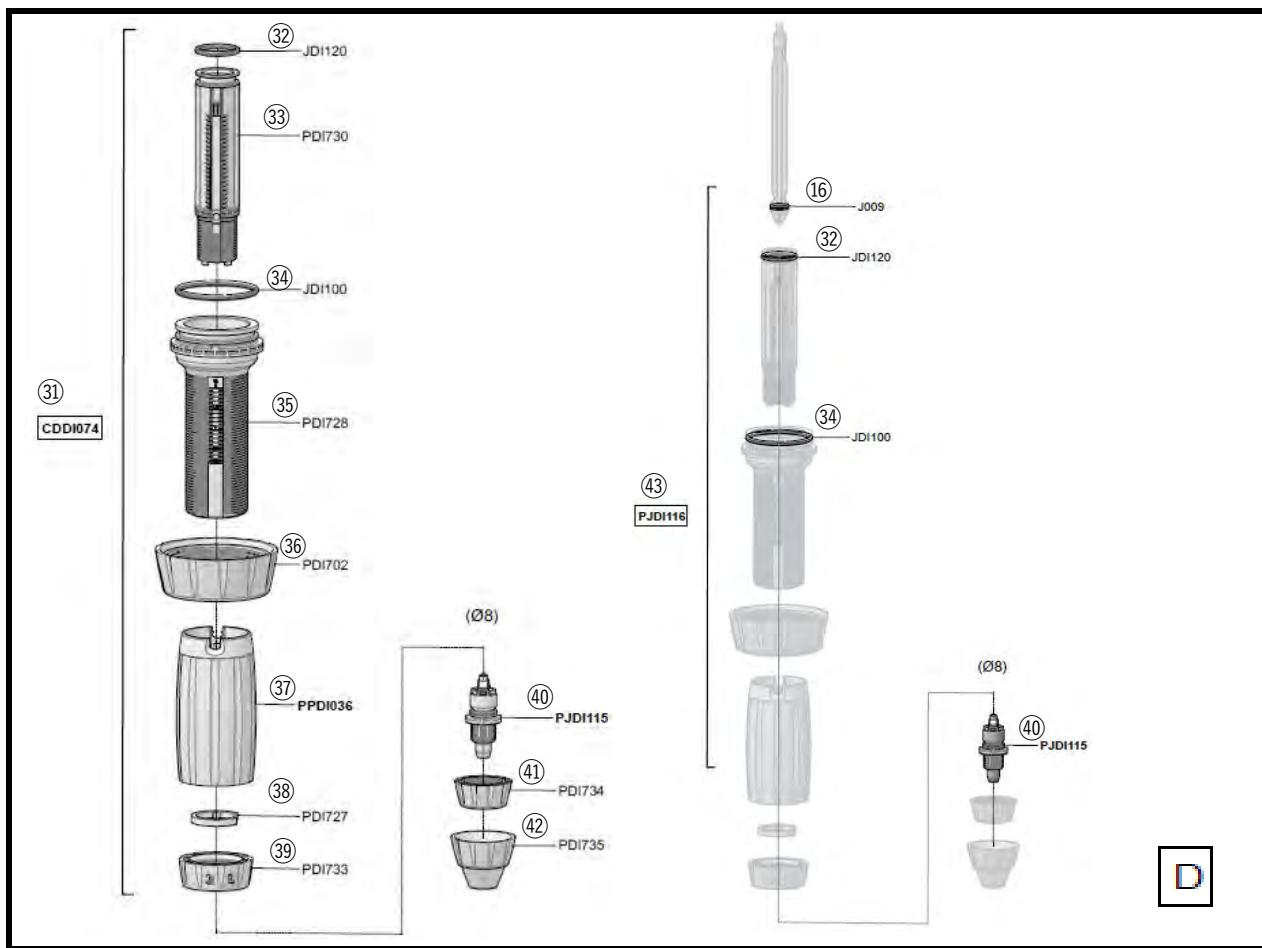
### 24-3 パーツリスト/D3RE3000型

部位	図番	パーツ番号	名称	部位	図番	パーツ番号	名称
C	1	MPDI186	ペルハウジング アッセンブリー	D	37	PPDI036	アジヤステイング リング
C	2	PJDI113	ボディ アッセンブリー	D	38	PDI727	アンチローテーションリング
C	3	PDI700	ワッシャーキャップ	D	39	PDI733	ブロッキング リング
C	4	MPDI184	ワッシャーサブ アッセンブリー	D	40	PJDI140	サクションバルブ アッセンブリー
C	5	PDI685	ペルハウジング	D	41	PJDI063	サクションバルブ サブ アッセンブリー
C	6	JKI001	Oリング	D	42	JKI130	Oリング
C	7	PDI703	サボートフック	D	43	PDI918	インジケクションバルブ シート
C	8	PPDI057	ボディ サブ アッセンブリー	D	44	PDI734U	ナット
C	9	MPDI196	バイパスサブ アッセンブリー	D	45	PJDI139	インジケクションシールセット
C	10	MPDI193	バイパスカバーサブ アッセンブリー	A	46	MPDI205	サクションサブ アッセンブリー
C	11	PJDI123	バイパスフック	A	47	PDI1061	フェルール
C	12	MPDI186BP	ペルハウジング アッセンブリーバイパス	A	48	P150	ナット
M	13	PCDI030	モータサブ アッセンブリー	A	49	PDI578	ホース
M	14	PJDI138	ブランジ ヤーピーストンサブ アッセンブリー	A	50	MPDI204	ストレーナー
M	15	PDI921	ブランジ ヤーピーストン				
M	16	JKI148	フラットシール				
M	17	PDI651	スプリング				
M	18	PDI649	コネクティング ロッド				
M	19	PDI645	サボートバルブ				
M	20	PDI650	ダウンバルブ				
M	21	JKI108	Oリング				
M	22	PDI643	アップービーストンリップ				
M	23	PDI646	アップーハルブ				
M	24	PDI642	モータビーストン				
M	25	PDI644	ダウニビーストンリップ				
M	26	PPDI035	ブランジ ヤーリテーナーサブ アッセンブリー				
M	27	PDI647	ブッシュロッド				
M	28	PDI648	ブッシュロッド シール				
M	29	PPDI034	ビーストンリップ サブ アッセンブリー				
M	30	EMDI006	モーターシールセット				
D	31	CDDI079	インジケクションアッセンブリー				
D	32	JKI120	Oリング				
D	33	PDI916	インジケクションシステム				
D	34	JKI100	Oリング				
D	35	PDI904	スリーブ				
D	36	PDI702	ナット				

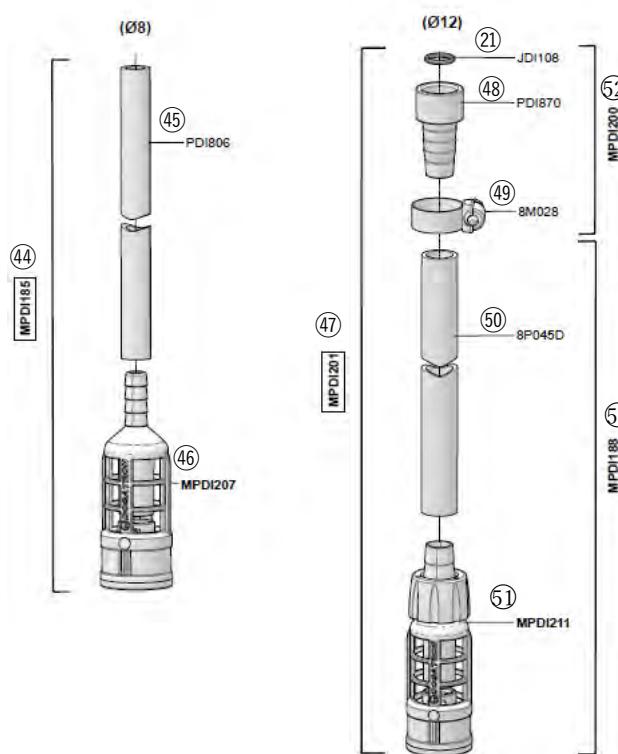
## 24-4 分解図/D3RE2型



## 24-5 分解図/D3RE2型



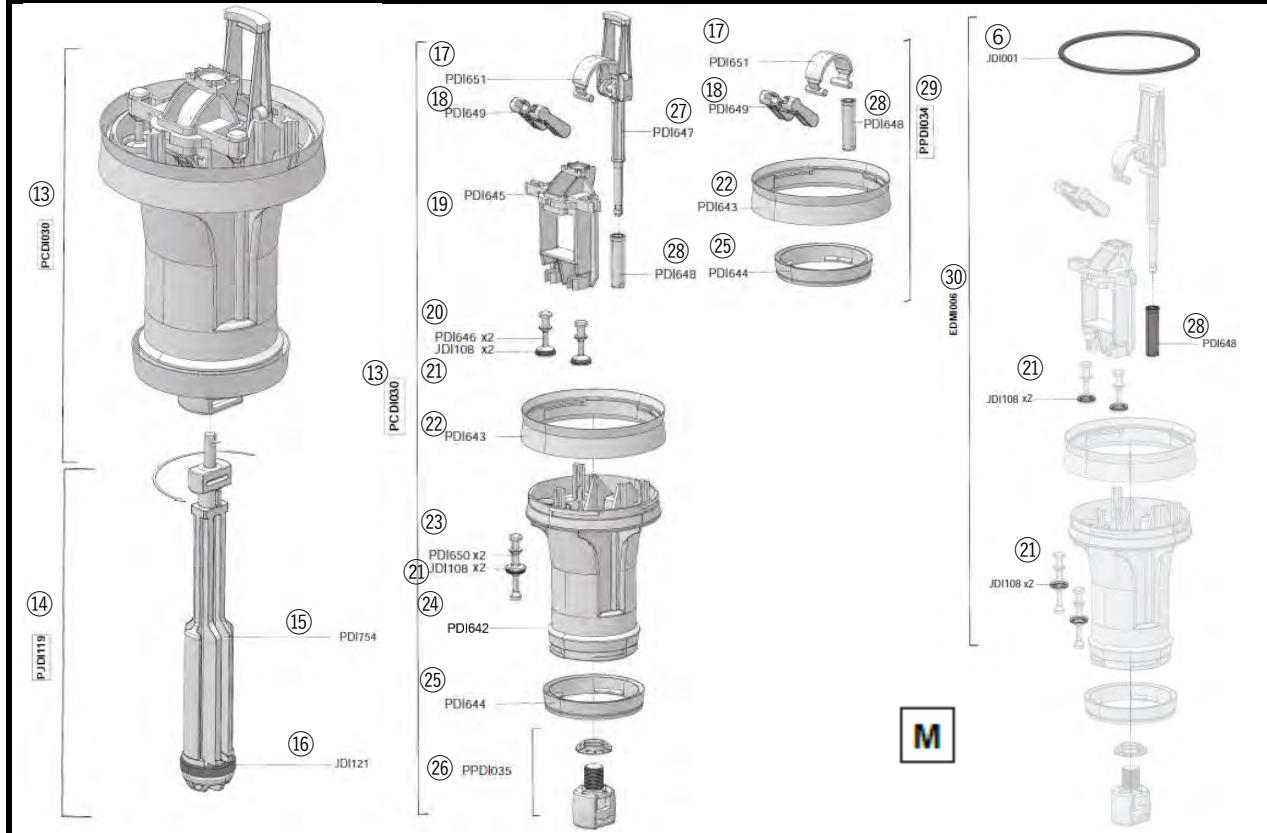
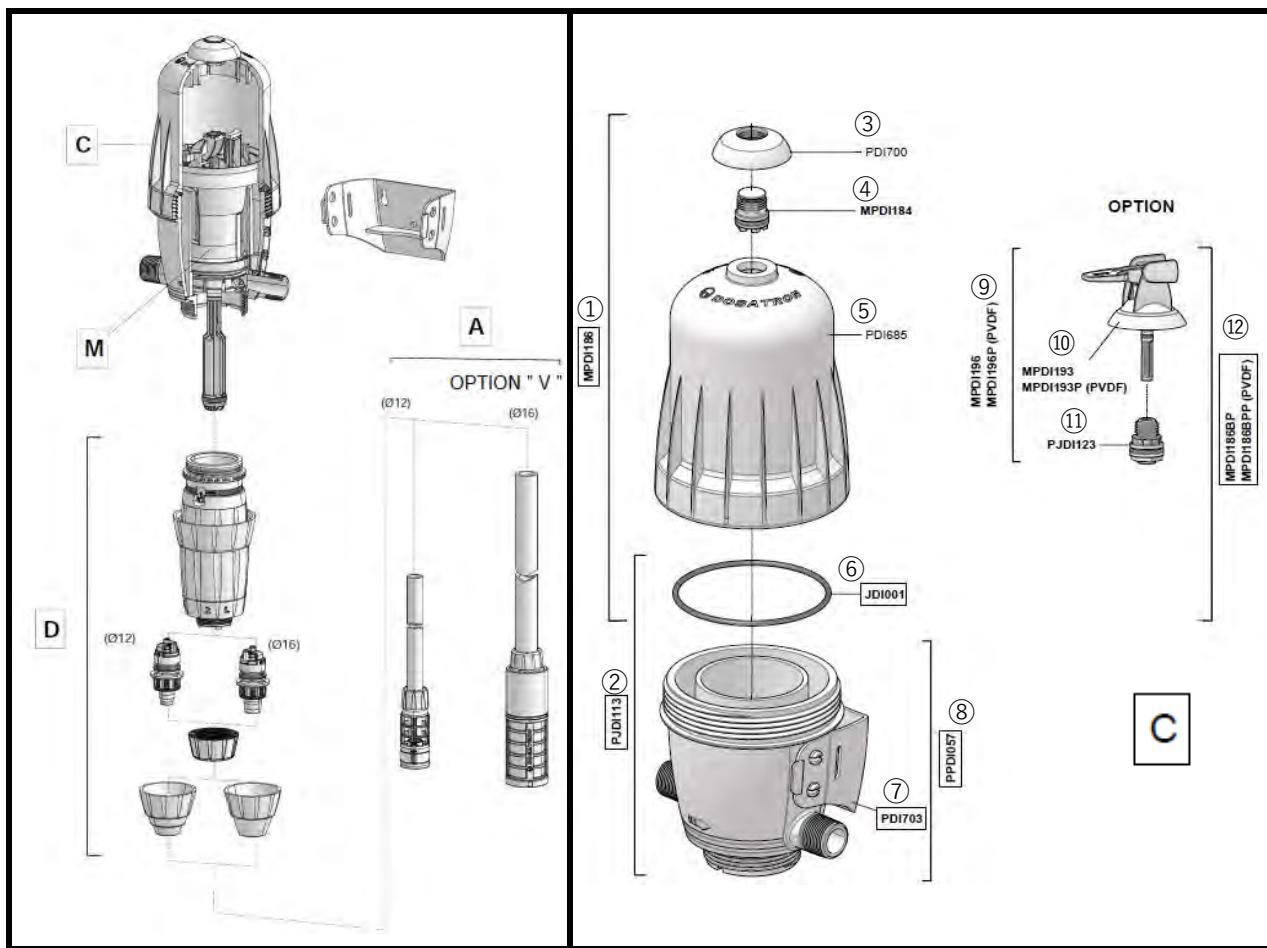
Option "V"



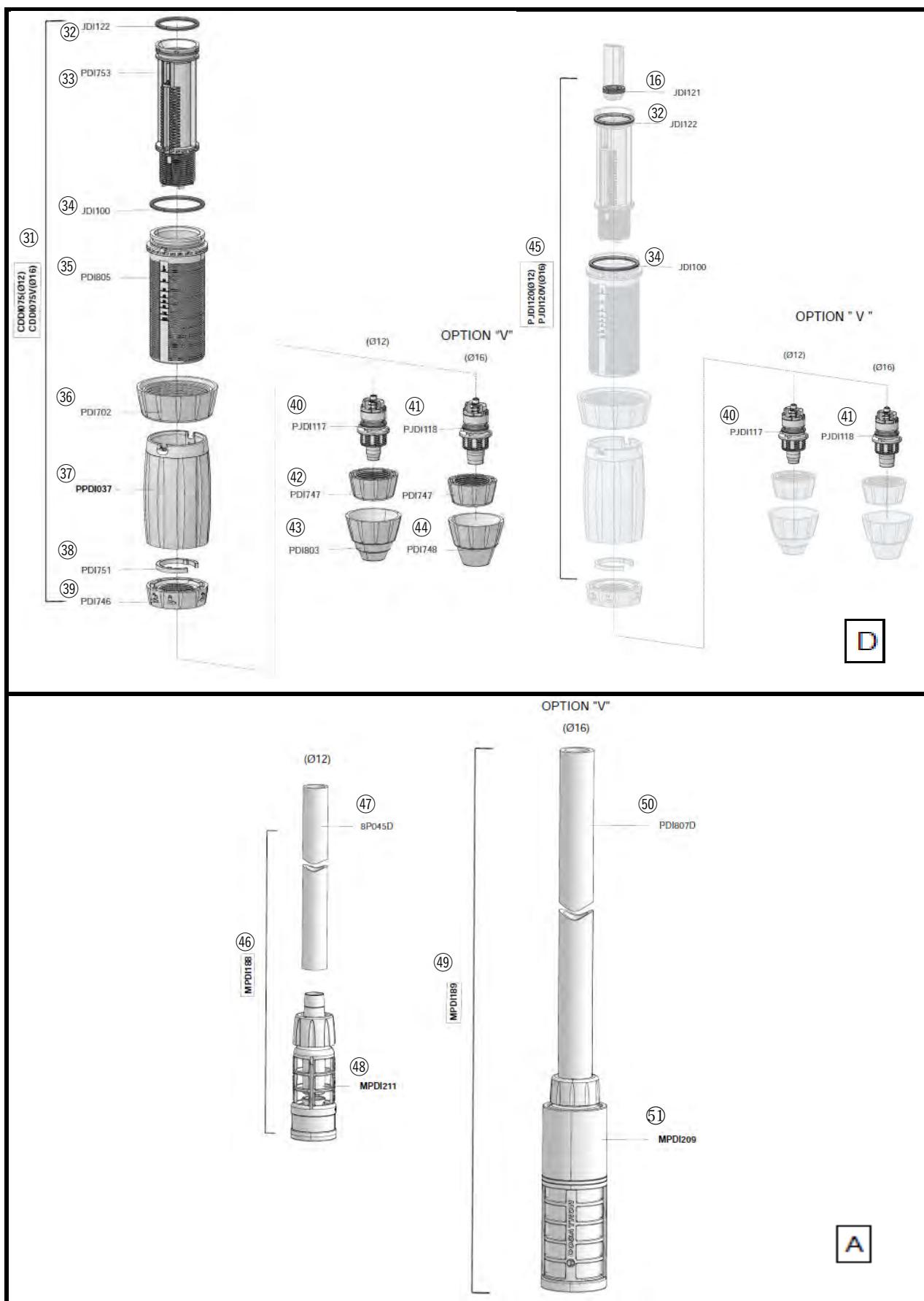
## 24-6 パーツリスト/D3RE2型

部位	図番	パーツ番号	名称	部位	図番	パーツ番号	名称
C	1	MPDI186	ペルハウジング アッセンブリー	D	37	PPDI036	アジヤステイキング リング
C	2	PJDI113	ボディ アッセンブリー	D	38	PDI727	アンチローテーションリング
C	3	PDI700	ワッシャーキャップ	D	39	PDI733	プロッキング リング
C	4	MPDI184	ワッシャーサブ アッセンブリー	D	40	PJDI115	サクションハブルブ アッセンブリー
C	5	PDI685	ペルハウジング	D	41	PDI734	ナット
C	6	JDI001	Oリング	D	42	PDI735	ナット
C	7	PDI703	サポートフラケット	D	43	PJDI116	インジエクションシールセット
C	8	PPDI057	ボディ サブ アッセンブリー	A	44	MPDI185	サクションサブ アッセンブリー
C	9	MPDI196	バイパスサブ アッセンブリー	A	45	PDI806	ホース
C	10	MPDI193	バイパスカバーサブ アッセンブリー	A	46	MPDI207	ストレーナー
C	11	PJDI123	バイパスフランジ	A	47	MPDI201	サクションサブ アッセンブリー
C	12	MPDI186BP	ペルハウジング アッセンブリーバイパス	A	48	PDI870	サクションコネクター
M	13	PCDI030	モーターサブ アッセンブリー	A	49	8M028	クラシフ
M	14	PJDI114	ブランジ ヤーピーストンサブ アッセンブリー	A	50	8P045D	ホース
M	15	PDI736	ブランジ ヤーピーストン	A	51	MPDI211	ストレーナー
M	16	J009	フラットシール	A	52	MPDI200	サクションコネクターサブ アッセンブリー
M	17	PDI651	スプリング	A	53	MPDI188	サクションアッセンブリー
M	18	PDI649	コネクティング ロッド				
M	19	PDI645	サポートバブルブ				
M	20	PDI650	ダウンバルブ				
M	21	JDI108	Oリング				
M	22	PDI643	アップベビーストナリップ				
M	23	PDI646	アップベバブルブ				
M	24	PDI642	モータビストン				
M	25	PDI644	ダウンビストナリップ				
M	26	PPDI035	ブランジ ヤーリテナーサブ アッセンブリー				
M	27	PDI647	ブッシュロッド				
M	28	PDI648	ブッシュロッド シール				
M	29	PPDI034	ビーストナリップ サブ アッセンブリー				
M	30	EMDI006	モーターシールセット				
D	31	CDDI074	インジエクションアッセンブリー				
D	32	JDI120	Oリング				
D	33	PDI730	インジエクションシステム				
D	34	JDI100	Oリング				
D	35	PDI728	スリーブ				
D	36	PDI702	ナット				

## 24-7 分解図/D3RE5型



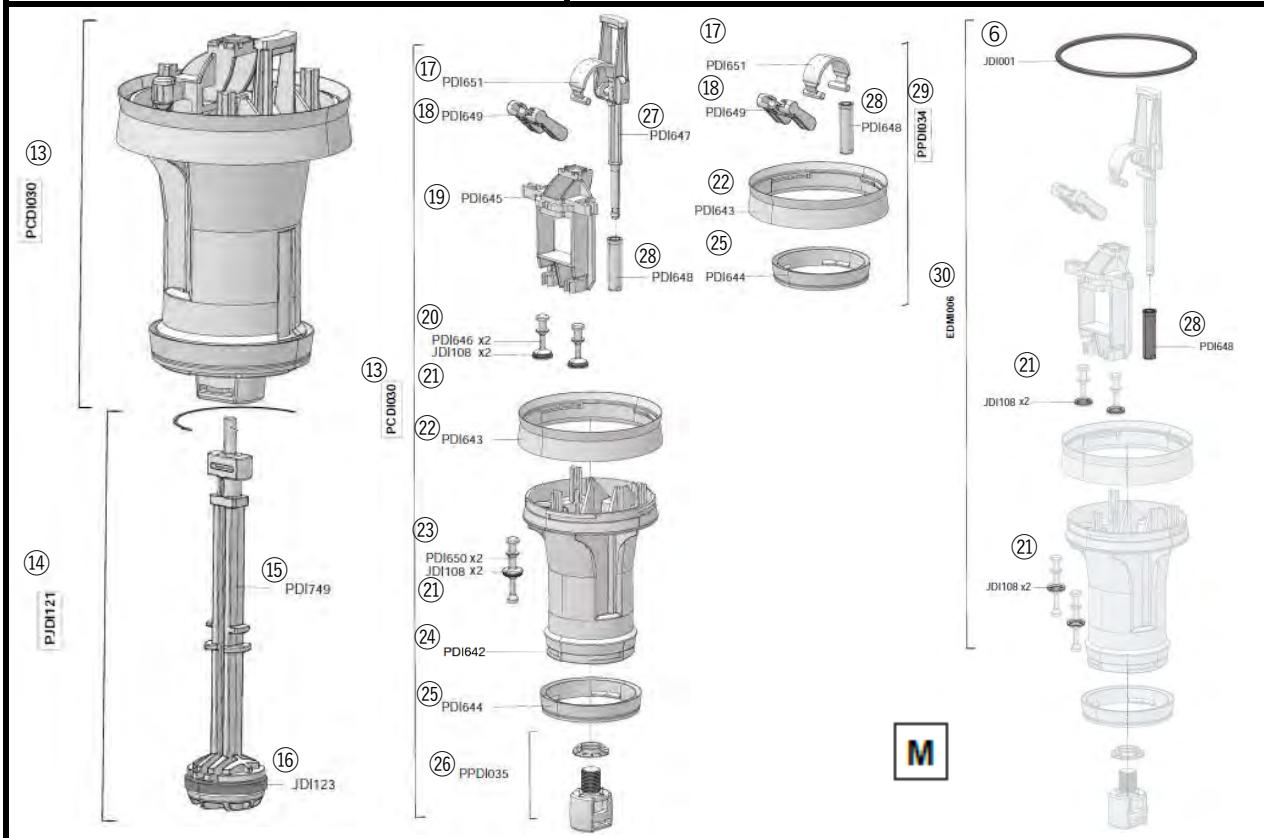
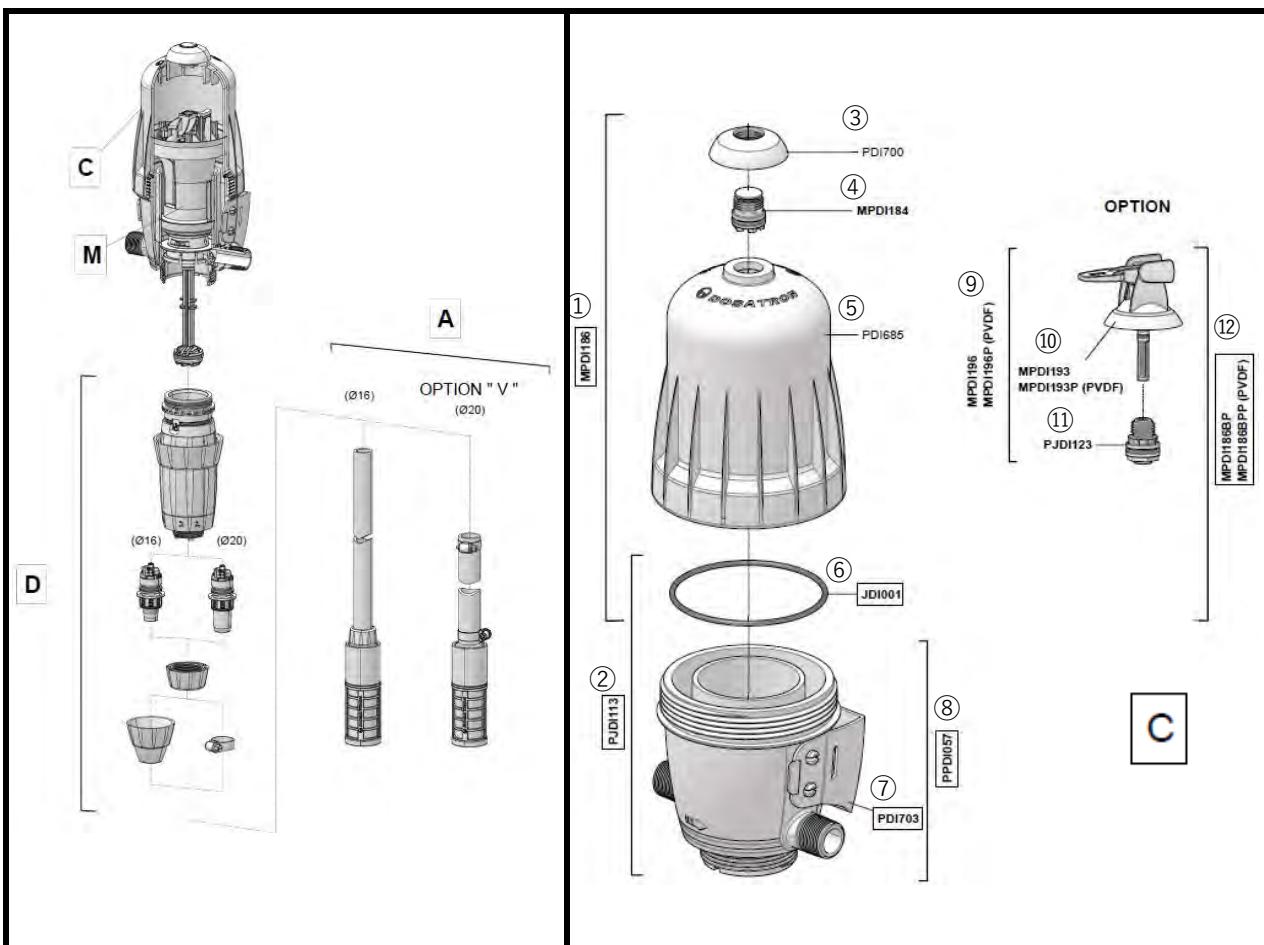
## 24-8 分解図/D3RE5型



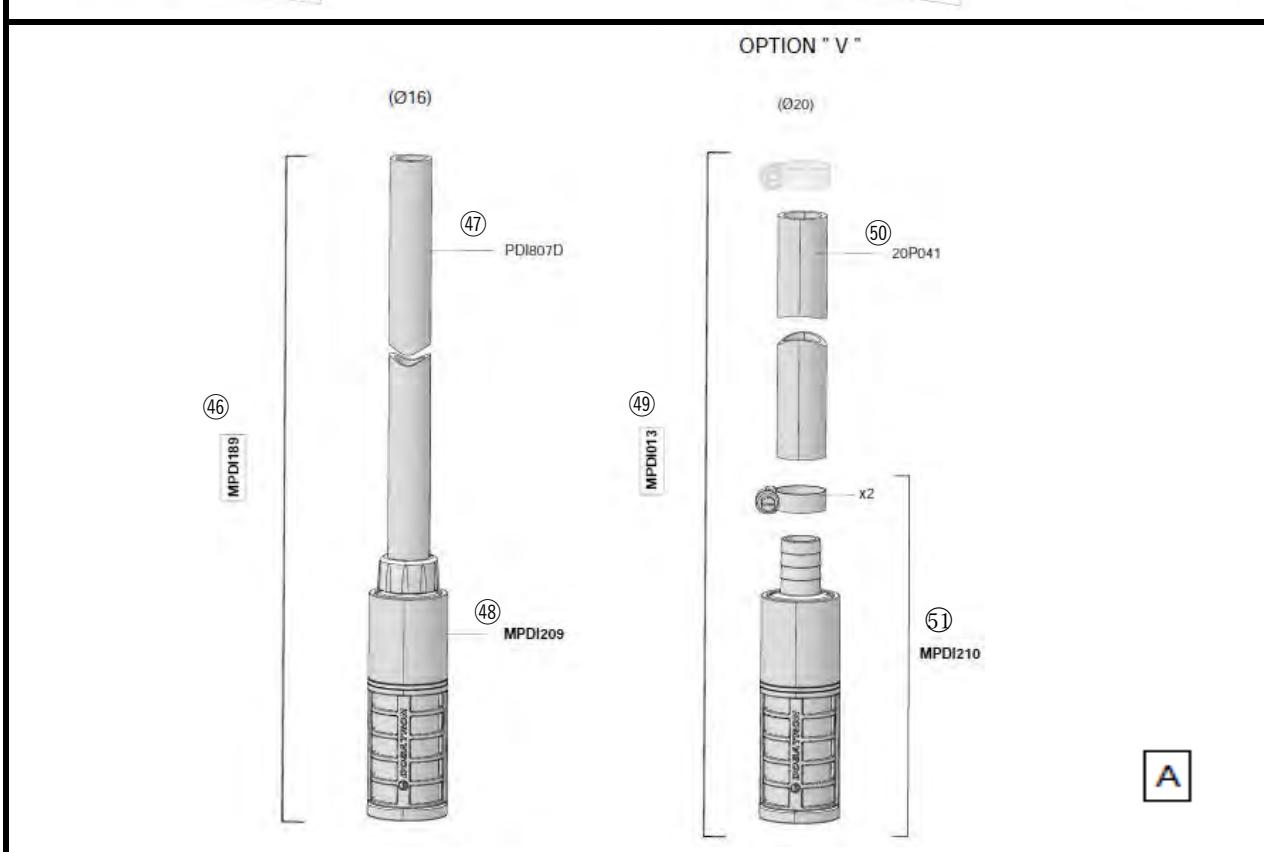
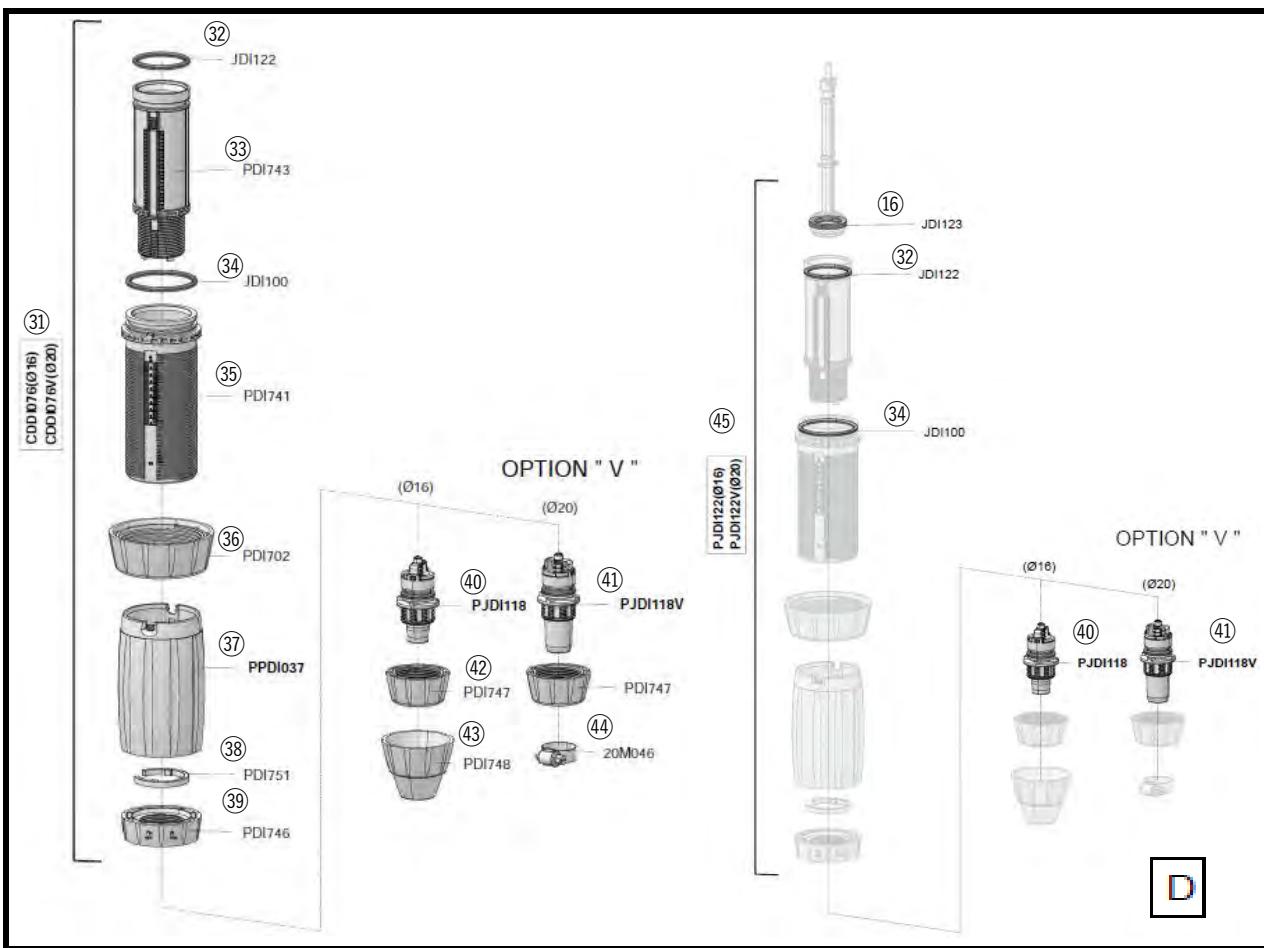
## 24-9 パーツリスト/D3RE5型

部位	図番	パーツ番号	名称	部位	図番	パーツ番号	名称
C	1	MPDI186	ペルハウジング アッセンブリー	D	36	PDI702	ナット
C	2	PJDI113	ボディ アッセンブリー	D	37	PDI037	アジヤステイキング リング
C	3	PDI700	ワッシャーキャップ	D	38	PDI751	アンチローテーションリング
C	4	MPDI184	ワッシャーサフ アッセンブリー	D	39	PDI746	ブロッキング リング
C	5	PDI685	ペルハウジング	D	40	PJDI117	サクションバルブ アッセンブリー(Φ12)
C	6	JDI001	Oリング	D	41	PJDI118	サクションバルブ アッセンブリー(Φ16)
C	7	PDI703	サポート ラケット	D	42	PDI747	ナット
C	8	PPDI057	ボディ サフ アッセンブリー	D	43	PDI803	ナット(Φ12)
C	9	MPDI196	バイパスサフ アッセンブリー	D	44	PDI748	ナット(Φ16)
C	10	MPDI193	バイパスカバーサフ アッセンブリー	D	45	PJDI120	インジエクションシールセット(Φ12)
C	11	PJDI123	バイパスフラング	D	45	PJDI120V	インジエクションシールセット(Φ16)
C	12	MPDI186BP	ペルハウジング アッセンブリーバイパス	A	46	MPDI188	サクションサフ アッセンブリー(Φ12)
M	13	PCDI030	モーターサフ アッセンブリー	A	47	8P045D	ホース(Φ12)
M	14	PJDI119	ブランジ ヤーピーストンサフ アッセンブリー	A	48	MPDI211	ストレーナー(Φ12)
M	15	PDI754	ブランジ ヤーピーストン	A	49	MPDI189	サクションサフ アッセンブリー(Φ16)
M	16	JDI121	フラットシール	A	50	PDI807D	ホース(Φ16)
M	17	PDI651	スプリング	A	51	MPDI209	ストレーナー(Φ16)
M	18	PDI649	コネクティング ロッド				
M	19	PDI645	サポート バルブ				
M	20	PDI646	アップーバルブ				
M	21	JDI108	Oリング				
M	22	PDI643	アップーピーストクリップ				
M	23	PDI650	ダウンバルブ				
M	24	PDI642	モータビーストン				
M	25	PDI644	ダウンピーストクリップ				
M	26	PPDI035	ブランジ ヤーリテナーサフ アッセンブリー				
M	27	PDI647	ブッシュロッド				
M	28	PDI648	ブッシュロッド シール				
M	29	PPDI034	ビーストクリップ サフ アッセンブリー				
M	30	EMDI006	モーターシールセット				
D	31	CDDI075	インジエクションアッセンブリー(Φ12)				
D	31	CDDI075V	インジエクションアッセンブリー(Φ16)				
D	32	JDI122	Oリング				
D	33	PDI753	インジエクションシステム				
D	34	JDI100	Oリング				
D	35	PDI805	スリーブ				

## 24-10 分解図/D3RE10型



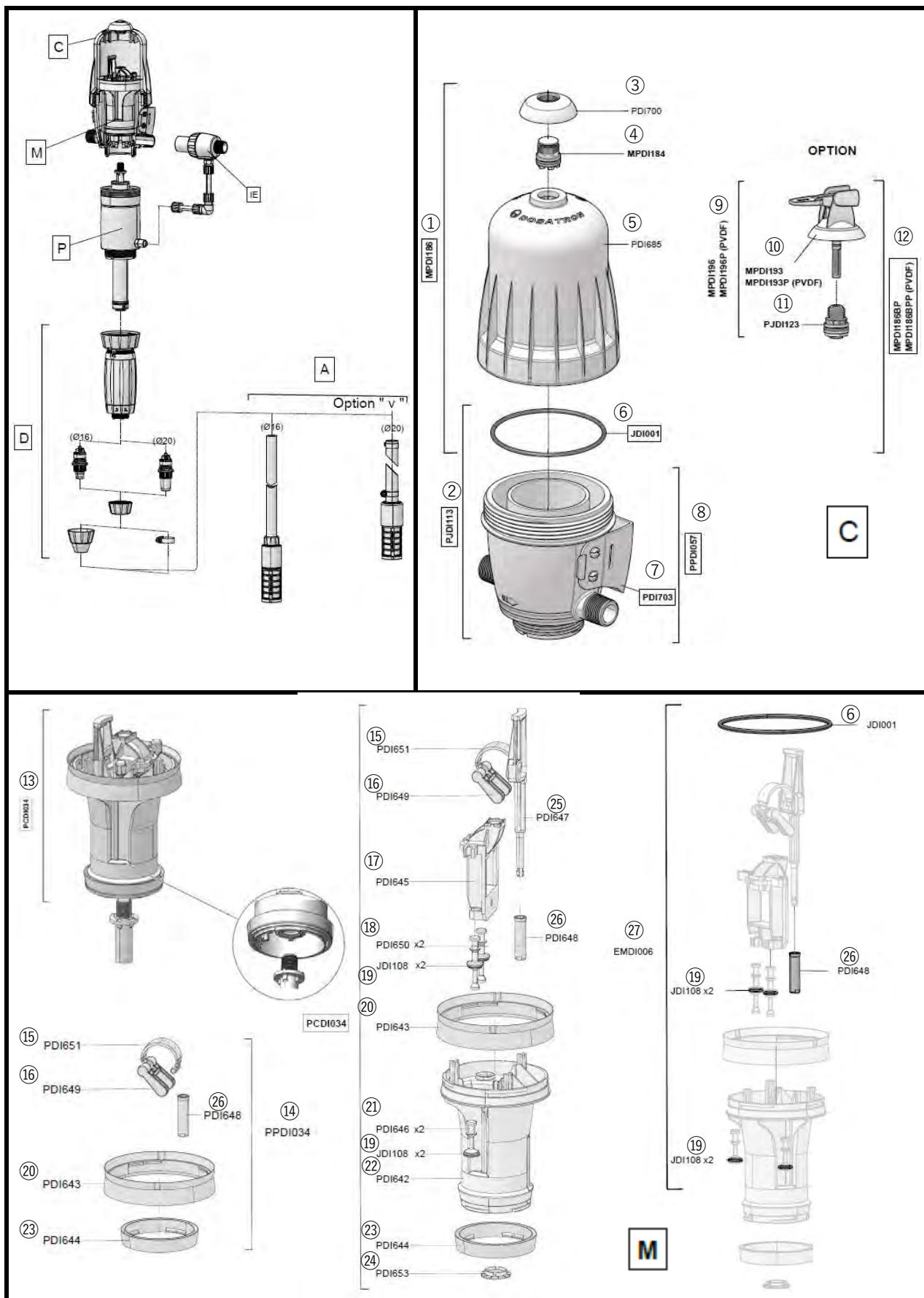
## 24-11 分解図/D3RE10型



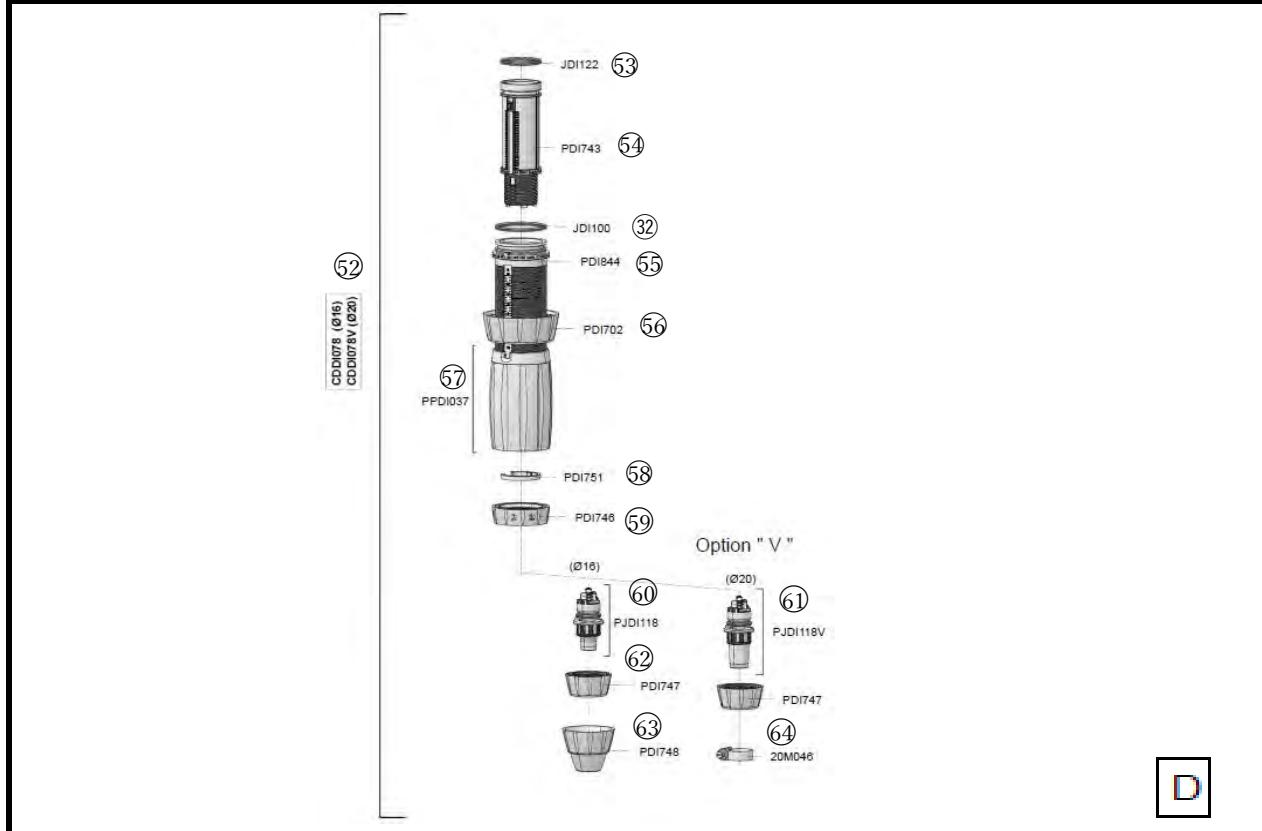
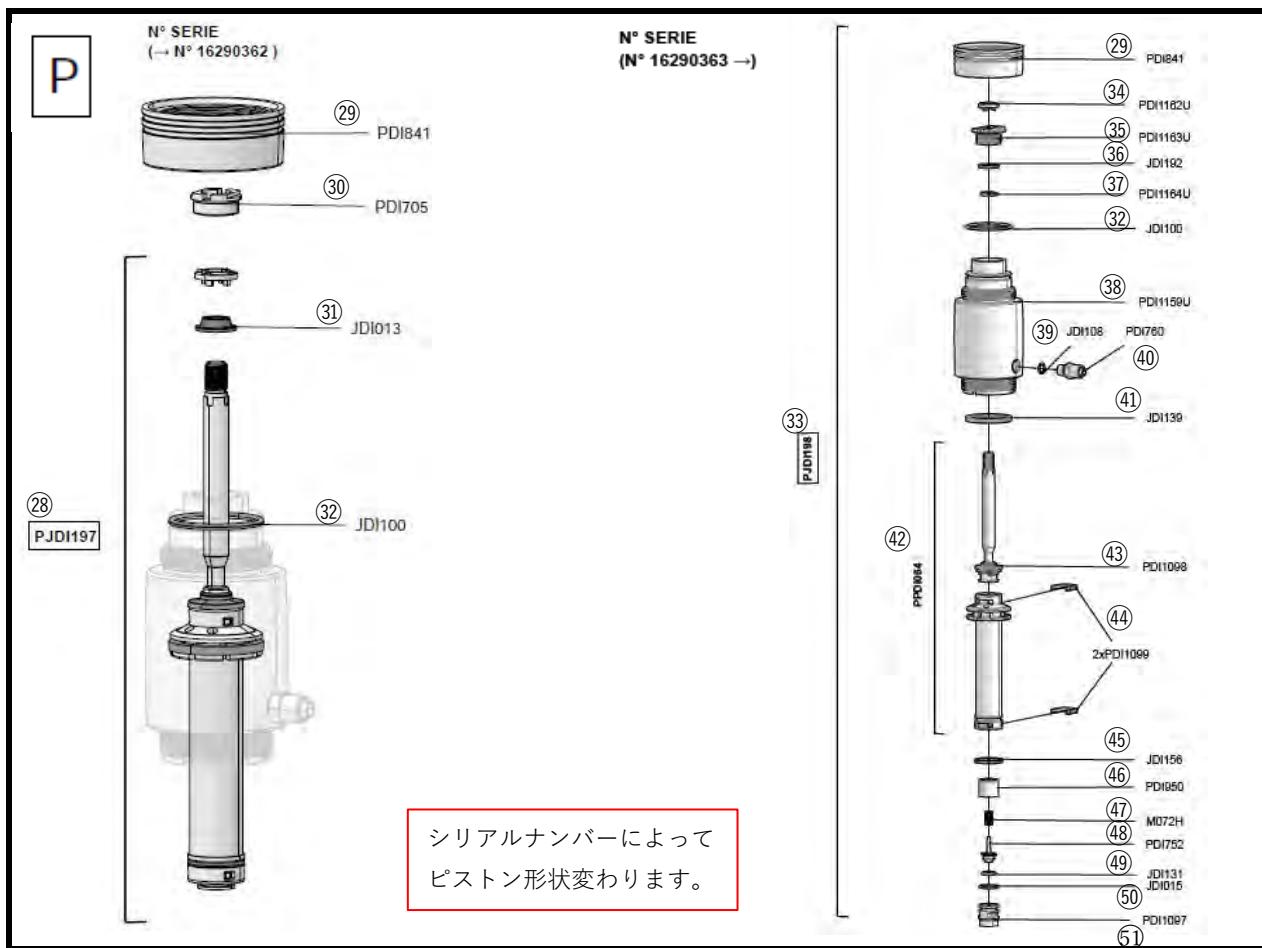
## 24-12 パーツリスト/D3RE10型

部位	図番	パーツ番号	名称	部位	図番	パーツ番号	名称
C	1	MPDI186	ペルハウジング アッセンブリー	D	36	PDI702	ナット
C	2	PJDI113	ボディ アッセンブリー	D	37	PDI037	アジヤステイキング リング
C	3	PDI700	ワッシャーキャップ	D	38	PDI751	アンチローテーションリング
C	4	MPDI184	ワッシャーサブ アッセンブリー	D	39	PDI746	ブロッキング リング
C	5	PDI685	ペルハウジング	D	40	PJDI118	サクションバルブ アッセンブリー(Φ16)
C	6	JDI001	Oリング	D	41	PJDI118V	サクションバルブ アッセンブリー(Φ20)
C	7	PDI703	サポートフラケット	D	42	PDI747	ナット
C	8	PPDI057	ボディ サブ アッセンブリー	D	43	PDI748	ナット(Φ16)
C	9	MPDI196	バイパスサブ アッセンブリー	D	44	20M046	クラップ(Φ20)
C	10	MPDI193	バイパスカバーサブ アッセンブリー	D	45	PJDI122	インジエクションシールセット(Φ16)
C	11	PJDI123	バイパスフランジ	D	45	PJDI122V	インジエクションシールセット(Φ20)
C	12	MPDI186BP	ペルハウジング アッセンブリーバイパス	A	46	MPDI189	サクションサブ アッセンブリー(Φ16)
M	13	PCDI030	モーターサブ アッセンブリー	A	47	PDI807D	ホース(Φ16)
M	14	PJDI121	ブランジ ヤーピーストンサブ アッセンブリー	A	48	MPDI209	ストレーナー(Φ16)
M	15	PDI749	ブランジ ヤーピーストン	A	49	MPDI013	サクションサブ アッセンブリー(Φ20)
M	16	JDI123	フラットシール	A	50	20P041	ホース(Φ20)
M	17	PDI651	スプリング	A	51	MPDI210	ストレーナー(Φ20)
M	18	PDI649	コネクティング ロッド				
M	19	PDI645	サポートバールブ				
M	20	PDI646	アップバーバルブ				
M	21	JDI108	Oリング				
M	22	PDI643	アップバーピーストナリップ				
M	23	PDI650	ダウンバルブ				
M	24	PDI642	モータビーストン				
M	25	PDI644	ダウンピーストナリップ				
M	26	PPDI035	ブランジ ヤーリテナーサブ アッセンブリー				
M	27	PDI647	ブッシュロッド				
M	28	PDI648	ブッシュロッド シール				
M	29	PPDI034	ビーストナリップ サブ アッセンブリー				
M	30	EMDI006	モーターシールセット				
D	31	CDDI076	インジエクションアッセンブリー(Φ16)				
D	31	CDDI076V	インジエクションアッセンブリー(Φ20)				
D	32	JDI122	Oリング				
D	33	PDI743	インジエクションシステム				
D	34	JDI100	Oリング				
D	35	PDI741	スリーブ				

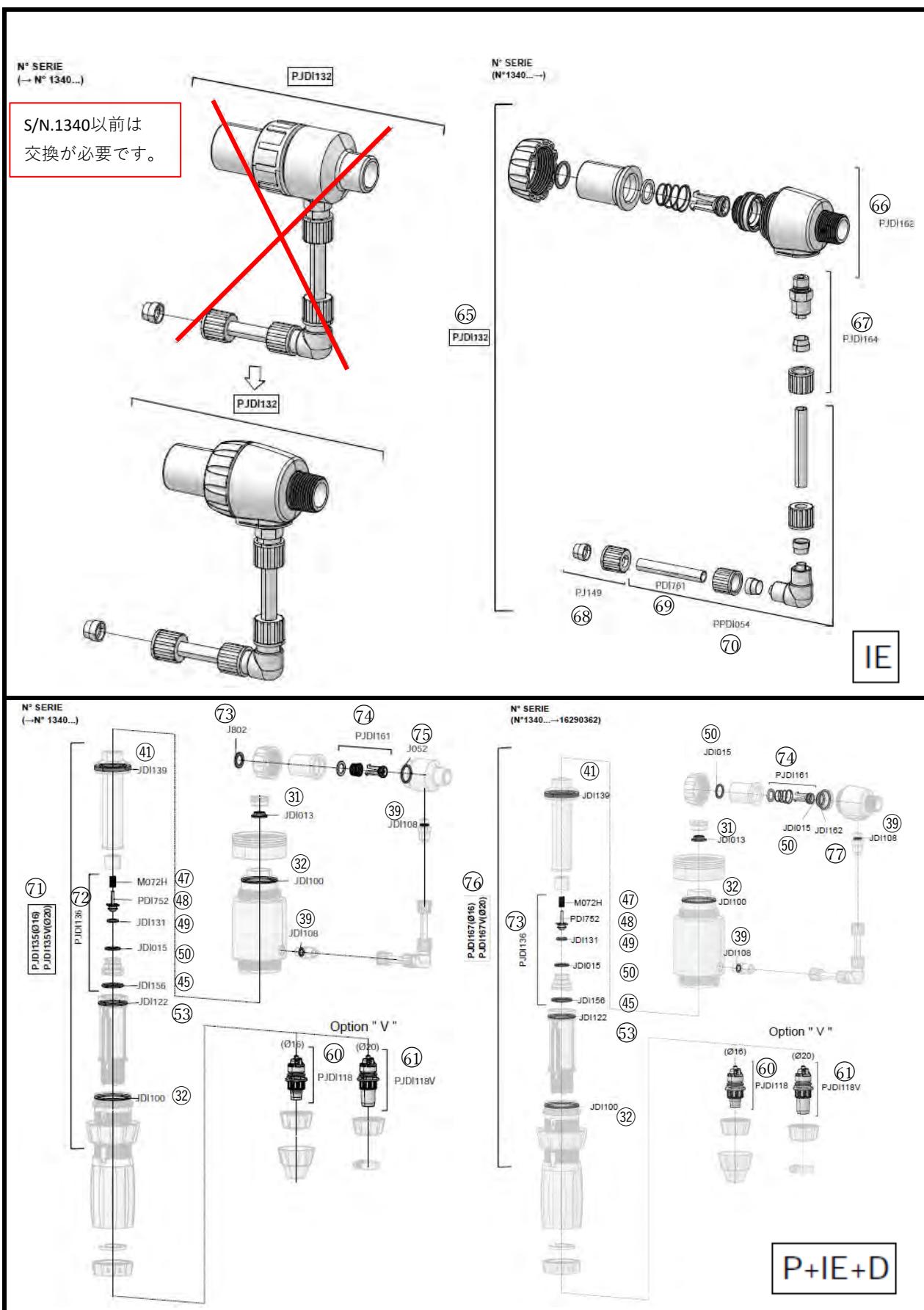
## 24-13 分解図/D3RE25IE型



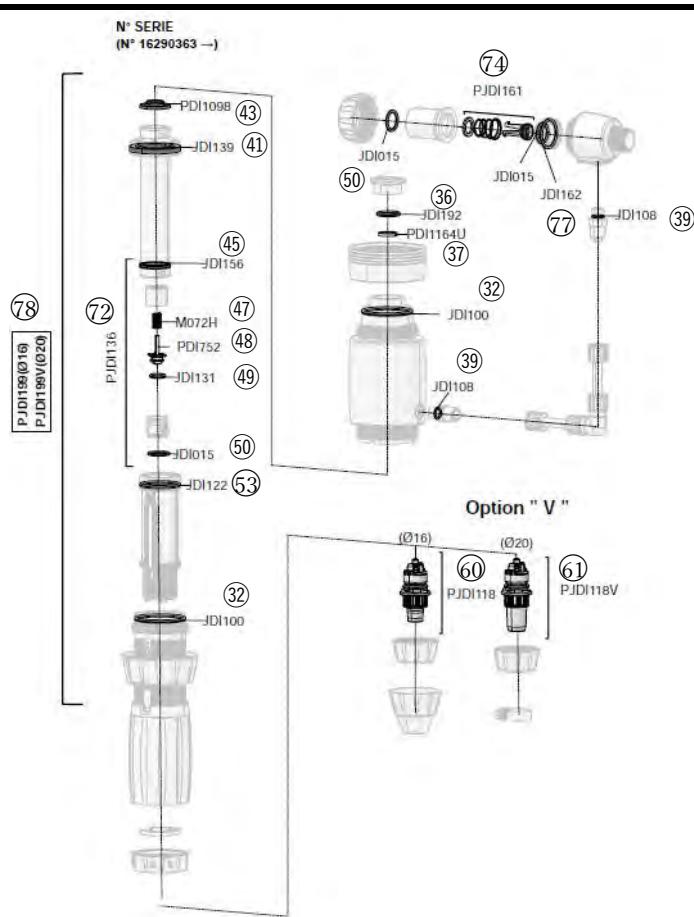
## 24-14 分解図/D3RE25IE型



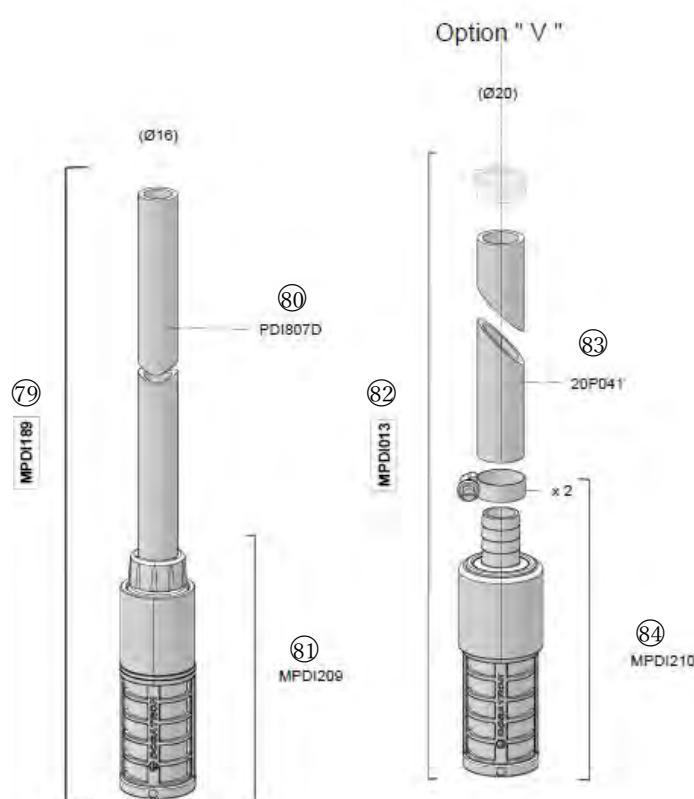
## 24-15 分解図/D3RE25IE型



## 24-16 分解図/D3RE25IE型



P+IE+D



A

## 24-17 パーツリスト/D3RE25IE型

部位	図番	パート番号	名称	部位	図番	パート番号	名称
C	1	MPDI186	ペルハウジング アッセンブリー	P	47	M072H	ハステロイスブーリング
C	2	PJDI113	ボルティッシュアッセンブリー	P	48	PDI752	バルブ
C	3	PDI700	ワッシャーキャップ	P	49	JKI131	Oリング
C	4	MPDI184	ワッシャーサブアッセンブリー	P	50	JDI015	Oリング
C	5	PDI685	ペルハウジング	P	51	PDI1097	バルブシート
C	6	JKI001	Oリング	D	52	CDDI078	インジケクションアッセンブリー(Φ16)
C	7	PDI703	サボートフレケット	D	52	CDDI078V	インジケクションアッセンブリー(Φ20)
C	8	PPDI057	ボルティッシュアッセンブリー	D	53	JKI122	Oリング
C	9	MPDI196	バイパスサブアッセンブリー	D	54	PDI743	インジケクションシステム
C	10	MPDI193	バイパスカバーサブアッセンブリー	D	55	PDI844	スリーブ
C	11	PJDI123	バイパスブーリグ	D	56	PDI702	ナット
C	12	MPDI186BP	ペルハウジングアッセンブリーバイパス	D	57	PPDI037	アジャスターイングリンク
M	13	PCDI034	モータサブアッセンブリー	D	58	PDI751	アンチローテーションリンク
M	14	PPDI034	ビストンリップサブアッセンブリー	D	59	PDI746	ブロッキングリンク
M	15	PDI651	スプリング	D	60	PJDI118	サクションバルブアッセンブリー(Φ16)
M	16	PDI649	コネクティングロッド	D	61	PJDI118V	サクションバルブアッセンブリー(Φ20)
M	17	PDI645	サボートバルブ	D	62	PDI747	ナット
M	18	PDI650	ダウンバルブ	D	63	PDI748	ナット(Φ16)
M	19	JKI108	Oリング	D	64	20M046	クラップ(Φ20)
M	20	PDI643	アップービストンリップ	IE	65	PJDI132	外部インジケクションアッセンブリー
M	21	PDI646	アップーハーバルブ	IE	66	PJDI162	外部インジケクションサブアッセンブリー
M	22	PDI642	モータビストン	IE	67	PJDI164	コネクションサブアッセンブリー
M	23	PDI644	ダウンビストンリップ	IE	68	PJ149	コネクションサブアッセンブリー
M	24	PDI653	ロックワッシャー	IE	69	PDI761	ホース
M	25	PDI647	ブッシュロッド	IE	70	PPDI054	ホースエルボサブアッセンブリー
M	26	PDI648	ブッシュロッドシール	PIED	71	PJDI135	インジケクションシールセット(Φ16)
M	27	EMDI006	モーターシールセット	PIED	71	PJDI135V	インジケクションシールセット(Φ20)
P	28	PJDI197	ブランジヤービストンサブアッセンブリー	PIED	72	PJDI136	バルブシートサブアッセンブリー
P	29	PDI841	ナット	PIED	73	J802	フラットシール
P	30	PDI705	ロッドシールナット	PIED	74	PJDI161	バルブサブアッセンブリー
P	31	JKI013	ユニカルリップシール	PIED	75	J052	Oリング
P	32	JKI100	Oリング	PIED	76	PJDI167	インジケクションシールセット(Φ16)
P	33	PJDI198	ブランジヤービストンサブアッセンブリー	PIED	77	PJDI167V	インジケクションシールセット(Φ20)
P	34	PDI1162U	フリクションワッシャー	PIED	77	JKI162	Oリング
P	35	PDI1163U	ステムシールナット	PIED	78	PJDI199	インジケクションシールセット(Φ16)
P	36	JKI192	Oリング	PIED	78	PJDI199V	インジケクションシールセット(Φ20)
P	37	PDI1164U	セグメント	A	79	MPDI189	サクションサブアッセンブリー(Φ16)
P	38	PDI1159U	シャツ	A	80	PDI807D	ホース(Φ16)
P	39	JKI108	Oリング	A	81	MPDI209	ストレーナー(Φ16)
P	40	PDI760	コネクション	A	82	MPDI013	サクションサブアッセンブリー(Φ20)
P	41	JKI139	フラットシール	A	83	20P041	ホース(Φ20)
P	42	PPDI064	ブランジヤーリティナーサブアッセンブリー	A	84	MPDI210	ストレーナー(Φ20)
P	43	PDI1098	ドレンリップ				
P	44	PDI1099	クリップ				
P	45	JKI156	フラットシール				
P	46	PDI950	バルブゲージ				

## 保証

製品納入後1年間に正常な状態で発生した機械的故障については無償で修理あるいは改修を行います。但し、その場合の二次的保証は免責されるものといたします。  
又、下記の場合は例え保証期間内であっても保証の対象外といたします。

- ・使用上、取扱い上の過失による故障や損傷
- ・保管上、保安上の手入れ不十分が原因による故障、損傷
- ・消耗品（Oリングなど）及び付属品のお取替えの場合
- ・火災、地震、水害やその他の天災及び使用環境による故障、損傷
- ・純正部品以外の部品を使用され、これが起因した故障、損傷
- ・製品に弊社以外の手によって改造や変更が加えられ、これが原因で発生した故障、損傷
- ・その他、当方の責に帰すべき原因と認められない場合

型式		ご使用開始日	
お客様 情報	会社名・住所・電話番号・担当者様名		
販売代理店			

日本販売総代理店

**TM 富禾物産株式会社**

<https://www.tomco.co.jp/>

東京本社

〒103-0023

東京都中央区日本橋本町3-6-2(小津本館ビル)

TEL:03-3639-5411(代表)

FAX : 03-3639-5370

大阪支店

〒530-0047

大阪府大阪市北区西天満2-6-8(堂ビル)

TEL:06-6361-3855(代表)

FAX : 06-6365-6294

名古屋営業所

〒463-0021

愛知県名古屋市守山区大森4-806(大森ビル)

TEL:052-798-5911(代表)

FAX : 052-798-5913

プラントサービスセンター

〒343-0826

埼玉県越谷市東町5-9-1

Tel : 048-961-1600 (代表)

Fax: 048-961-1601

製造元



**DOSATRON®**

WATER POWERED DOSING TECHNOLOGY

<https://www.dosatron.com/en-us>

お問い合わせは販売代理店、または当社事業所へお願いします。

取扱説明書番号 : DOSATRON-TM-25-11-004